

東京経済大学
地域連携センター

TKU Center for Regional Collaboration

2025年度 年次報告書



Contents

はじめに……………2

地域連携センター 2025 年度年次報告書の発行にあたって

I. 地域連携センター ……………3

1. 事務体制
2. 事業報告
 - (1) 事業方針
 - (2) 行事一覧
 - (3) 地域連携センター利用状況
 - (4) 情報発信
 - (5) 地域連携センター運営委員会
 - (6) 特命講師の活動実績
 - (7) 地域連携センターイベント
 - (8) 地域連携センター主催フォーラム実施報告

II. 地域連携 ……………27

1. 東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会
2. 国分寺周辺地域活動費助成事業
3. 学生の社会貢献活動助成
4. 2025 年度 SDGs 学生委員会の活動報告

III. 産学連携 ……………39

1. 西武信用金庫との連携事業「地域連携スチューデントアワード 2025」

IV. 学生の社会貢献活動 ……………52



2025 年度年次報告書の発行にあたって

東京経済大学地域連携センター(TKU Center for Regional Collaboration:略称 CRC)は、本学の社会貢献および産官学民連携の窓口、ならびにそれらを促進していくための機関として設置されたものです。2015 年度に本学 1 号館 2 階に専用オフィスを開設し、専任職員および臨時職員による常駐体制を維持しています。当センターの運営を審議する機関として、地域連携センター運営委員会が設置されています。

本学の地域社会への貢献としては、市民の生涯学習などでは長い歴史がありますが、2004 年 10 月、大学の社会貢献の方針をより明確にし、地域課題の解決をめざす研究や学生の地域参加を一層促進するため、国分寺市と国分寺市商工会および本学の三者の相互協力・連携による「東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会」を結成しました。同協定に基づいて、まちづくりにかかわる共同研究やシンポジウムなどの開催、ゼミやサークル単位での地域活性化事業・地域参加、「地域インターンシップ」や「学生の地域貢献」というユニークな授業運営などに取り組んできています。また、地域金融機関とは包括連携協定を締結し、それに基づいた共同研究やアイデアコンテスト、あるいは金融機関からの助成金を活用した地域活性化事業の展開など、さまざまな連携が進んでいます。

当センターは、大学にお寄せいただく地域社会からのニーズやご相談を受けとめ、それらを学内に適切につないで連携を実現していく窓口として日常的に機能しています。加えて、学内諸団体(ゼミ、サークル等)が地域参加に足を踏み出す後押しとして、各種活動支援や活動費の助成制度による支援等も行っています。当センターから生まれたまちづくり学生団体(こくスマ!)は、学内最大規模のボランティアサークルとなり、地域においても大きな役割を担っています。

2025 年度は、当センター主催で「国分寺地域通貨『ぶんじ』と映画『ロマンチック金銭感覚』上映」をテーマにフォーラムを開催し、大変好評を博しました。また、今年度国分寺市役所が移転してくる大きな環境変化を迎えた西国分寺駅周辺においては、こくスマ!とJR、地域金融機関が連携した「ほっとスポットにしこくプロジェクト」として、「にしこくスマイルステーション」イベントが始まるなど、西国分寺駅周辺活性化が今後のひとつの焦点になりそうな気配です。前年度、地域連携をテーマに掲げ再スタートした「地域連携スチューデントアワード」では、本学の学生らが多数活躍し、優秀な成績を収めています。そのほかの多くの取り組みについても、本報告書でご覧いただけるでしょう。

とりわけ学生の地域参加というのは、大学にとってキャンパスを越えて地域社会という第二の「学びの場」をいただく意義があります。学生らはそこで、机上学習とは異なる実践的なスキルや課題解決能力を身につけ、一回りも二回りも成長していきます。

社会と大学とのパートナーシップをさらに強化し、社会の期待に応えられる大学としての責任を果たせるよう、当センターとしても最大限努力を続けて参ります。引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2026 年 3 月
地域連携センター運営委員長
尾崎 寛直(経済学部教授)

I. 地域連携センター

1. 事務体制

地域連携センター（TKU Center for Regional Collaboration：略称CRC）は、2015年11月から1号館2階にオフィスを構えて窓口業務を開始しました。常駐職員2名体制で、外部機関等及び本学教職員・学生からの情報収集並びに双方への情報発信、シンポジウム、フォーラム、研究会などの準備・運営、本学教職員・学生の地域連携・社会貢献活動への支援を行っています。地域連携センターには、地域連携に係るミーティングや作業を行う会議・作業スペースが併設されています。

窓口時間：原則として、土・日・祝日を除く授業実施期間中の9：00～17：00

URL：<https://www.tku.ac.jp/renkei/area-center/>

①管理業務

- ・地域連携センターの鍵・物品・資料等の管理
- ・予算管理
- ・文書管理
- ・備品等の調達
- ・オフィスの整理

②委員会等事務

- ・地域連携センター運営委員会
- ・東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会
- ・東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会運営委員会
- ・国分寺地域インターンシップ・学生地域参加実施委員会
- ・その他、東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会に係る委員会

③外部機関との連携窓口

- ・国分寺市
- ・国分寺市商工会
- ・多摩信用金庫
- ・西武信用金庫
- ・地域の企業、団体及び市民

④学内での窓口業務

- ・教職員への地域イベントや地域ボランティアの案内
- ・地域活動を行うゼミ・サークル等への地域情報の案内、全学生への地域情報提供
- ・他部署との連携・調整

⑤事務作業

- ・地域イベントの準備・運営（シンポジウム、フォーラムなど）
- ・掲示物、看板等の作成・管理
- ・地域情報収集、教職員・学生の地域連携・社会貢献活動の発信



案内看板(1号館1階エレベーター前)



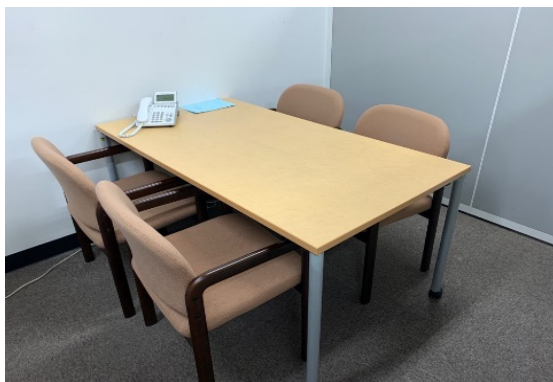
掲示板(地域連携センター前)



受付窓口・事務室



地域連携センター入口



【室内スペース小】応接コーナー 兼 特命講師相談ブース



【室内スペース大】会議・作業スペース



地域連携センター外観



小展示スペース(地域連携センター前)

地域連携センター使用に関する内規

(目的)

第1条 この内規は、東京経済大学地域連携センター規程第2条に基づき、地域連携及び産学連携を目的とした地域連携センター(以下「センター」という。)の使用に関し、必要な事項を定める。

(管理)

第2条 センターの管理は、地域連携センター運営委員会の下、総合企画部総合企画課が行う。

(使用範囲)

第3条 センターの設備等の使用範囲は、次の各号のとおりとする。

- (1) 作業・ミーティング用テーブル
- (2) 打合せブース
- (3) 書庫(資料等保管用)
- (4) 物品収納スペース
- (5) 備付けの文房具

(使用資格)

第4条 センターの使用資格は、次の各号の者とする。

- (1) 本学の教職員
- (2) 本学の学生
- (3) 本学が許可した者

(使用日時)

第5条 センターの使用は、原則として土・日・祝日を除く授業実施期間中の午前9時から午後5時までとする。そのほかの日時での使用に関しては、必要に応じて個別に対応する。

(使用手続)

第6条 センターの設備等を使用する際は、センター窓口で申請の上、許可を得るものとする。

第3条第1号及び第2号について、複数のグループから同日・同時間帯での使用申請があった場合は、申請順に使用を認める。10名以上で使用する場合には、あらかじめ日時・人数・目的等を申し出て予約することができる。

(使用心得)

第7条 センターの使用に当たって、使用者は次の各号を遵守しなければならない。

- (1) 室内での飲食・喫煙禁止
- (2) 室内での騒音及び携帯電話・スマートフォン通話禁止
- (3) 機器・備品・物品等の室外持ち出し禁止
- (4) 第1条に規定する目的以外の使用禁止
- (5) その他、公序良俗に反する行為の禁止
- (6) 整理整頓に心がけ、使用した機器・備品・物品等は元の状態・場所に戻すこと

- (7) 室内を清潔に保ち、使用後は清掃を行うこと
- (8) 教職員の指示に従うこと

使用者は、前項に規定する義務を怠り、故意又は重大な過失により設備・備品等に損害を生じさせた場合は、その損害を弁償しなければならない。

(使用禁止)

第8条 次の各号に該当する者には、センターの使用を禁止し使用中でも使用を中止させることがある。

- (1) センターの秩序を乱し、又は他人に迷惑を及ぼす行為をした者
- (2) 教職員の指示に従わない者

(賠償義務)

第9条 使用者の責に帰すべき事由により設備等に損害を与えた場合は、本学が損害額を認定し使用者が負担するものとする。ただし、本学がやむを得ないと認めた場合はこの限りでない。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、地域連携センター運営委員会及び大学運営会議の議を経て学長が行う。

付 則

この規程は、2015年(平成27年)11月26日から施行する。

2. 事業報告

(1) 事業方針

2026 年度事業方針

1. 2025 年度までの事業の概要

本学に専任職員を配置した地域連携センター（略称 CRC）が設立されて、丸 10 年が経過した。2004 年 10 月に国分寺市、国分寺市商工会、本学の三者が中心となり「東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会」（以下、協議会）を結成して以来、本学では教育・研究の各分野において国分寺地域の企業・行政・地域諸団体とより一層の連携事業を推進してきたが、2015 年度からは CRC が常設の窓口として学外の諸機関と学内（ゼミ・サークル、学生・教職員）をつなぐ役割を担うこととなり、各方面への連携の機能が強化されている。

また、地域連携支援担当の特命教員 1 名の採用（2017 年度～）により、地元の企業や商店会、行政等と連携してさまざまなプロジェクトを実現する特別ゼミ（「実社会における問題解決力を鍛える」）の開講など、正課授業との連動をさらに強化しながら、学生の地域参加の機会を多彩に広げることが可能となった。2020 年以降の「コロナ・パンデミック」による行動制限等により、学生の地域参加の機会が失われていた状況も、2024 年度にはほぼ制限前の状態に回復し、地域での各種イベントも対面による全面再開にこぎ着けている。

学生支援の面では、CRC が支援している国分寺地域を基盤にしたまちづくり学生団体「こくスマ！」によるシティ・セールス活動、および公認サークル「ボランティアサークル Clover」が、いずれもコロナ前の活動の水準に戻るとともに新規の取り組みにも着手しており、活発な活動を展開している。また、同じく支援している「SDGs 学生委員会」（2022 年度発足）も、地域企業・諸団体との連携からさらに健康づくりを担う製薬企業などへ連携の幅を広げている。

協議会においては、地域連携フォーラムや国分寺地域産業研究委員会主催の研究会を通じて、グリーントランスフォーメーションによる脱炭素地域戦略の連携事業を進めてきたほか、定住外国人やインバウンドの増加にともなう政策について検討を進めてきた。

地域連携センター主催のフォーラム（2025 年 11 月）では、「国分寺地域通貨『ぶんじ』と映画『ロマンチック金銭感覚』」をテーマに、映画上映とコミュニティ経済における地域通貨の可能性についての論議を行い、多くの参加者を得て成功裏に終了した。本テーマは次年度以降も継続的な取り組みとして期待される。

さらに、都市づくりや地域のまちづくりを多様な主体の連携によって進めていく公民連携のシンクタンクとして「国分寺アーバンデザインセンター」が、2025 年末にキックオフシンポジウムを開催するに至った。2026 年度からの本格的な始動に向けて組織体制・事業運営の準備が進められており、CRC 運営委員長が同センター副代表として、運営に参画していくことになる。

以上のように、2025 年度は各連携事業がコロナ前の水準を超え、今後継続的に展開する新たな取り組みが芽吹いた年になったといえるだろう。

2. 2026 年度事業方針

CRC の事業は、これまで位置づけてきた、①地域活性化等へ貢献する協働事業の拡大、②地域社会の課題解決等をめざした研究・交流の促進、③学内外への情報発信、④SDGs 実現に向けた取り組みの推進、という 4 本の柱を堅持して活動の基本とする。

①については、地域活性化等の課題に学生・教職員が関わっていくことは、大学教育・研究の両面にとって大きな意義を有する。とくに学生にとっては、地域課題にリアルに接することで、主体的な学びの姿勢が促され、問題解決のための思考力や実践的スキルなどを磨くことができる。そのためにも協働事業の拡大を進め、学生サークル等への組織的支援の強化が必要である。

②については、大学の知的資源を基礎に地域社会の抱える課題に貢献していくことは、社会的責任であり、大学に対する社会からの信頼を高めていく上でも不可欠である。大学は「地域シンクタンク」として知的資源・アイデアの提供や人材の育成などの役割を期待されていることを自覚し、行動していく必要がある。

③については、学外からのニーズを取り込み、学内からの参加者を増やす上できわめて重要である。グループウェア、TKU ポータルなどの連絡手段に加えて、ソーシャルメディアや動画の配信なども活用しながら、効果的に学生・教職員に届けることが必要である。

④については、環境保護・社会的包摂・経済成長の統合をめざす SDGs 実現のための活動は、社会連携を進めていく上での共通の目標でもあり、CRC の事業目的と重なるところである。CRC が各主体のパートナーシップ関係を構築する役割を果たすなど、求められる役割は大きい。その意味で、SDGs 学生委員会の活動支援や産官学民の SDGs を軸とした連携事業の拡大が求められる。

以上の柱に沿った取り組みを進めることを前提に、2026 年度のトピックとなる新規事業等を含めた課題を列挙する。

(1) 新たな連携事業の展開とフォーラムの開催

これまで継続してきた連携事業に加えて、新たに検討されている事業を紹介する。

- ・地域音楽イベント「こくフェス」との連携による「荒川ケンタウロス」の“ホームカミング”コンサートを地域連携センターのフォーラムとして開催（本学卒業生らが結成し、メジャーデビューした荒川ケンタウロス。国分寺市観光大使も務める同バンドを初めて母校でのコンサートに招聘する）
- ・国分寺地域でコミュニティビジネスを幅広く展開する企業との連携したフォーラムの開催（カフェ業界で幅広い支持を集めるクルミドコーヒーなどを展開する（株）フェスティナレンテと連携し、地域通貨をはじめとした今後の地域発のビジネス展開を考える）
- ・「こくベジ」ブランド誕生 10 年を迎えた今後の都市農業の維持可能性に関するフォーラムの開催（東京経済大学・国分寺地域地域連携推進協議会のフォーラムとして検討中）

(2) 組織再編に向けた検討

東京経済大学第 3 次中期計画（2026 年度から 2030 年度まで）のなかで、現在の学内部署の再編にあわせた地域連携・社会連携の業務拡張が検討されている。こうした再編にともなう課題の整理を 2026 年度中に実施していく。

以上

(2)行事一覧

①委員会

開催日時	内 容
2025. 4.28	東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会 第30回協議会運営委員会
2025. 5.14	2025年度 第1回地域連携センター運営委員会
2025. 5.26	第24回 東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会
2025. 7.4	第37回 国分寺地域総合学習委員会
2025.10.28	2025年度 第1回国分寺地域産業研究委員会 主催研究会
2025.11.5	2025年度 第2回地域連携センター運営委員会
2025.11.19	2025年度 地域インターンシップ成果報告会
2025.12. 9	2025年度 学生の地域貢献 活動報告会
2026. 3.17	第38回 国分寺地域総合学習委員会
2026.3.19	2025年度 第3回地域連携センター運営委員会
2026. 3.25	2025年度 第2回国分寺地域産業研究委員会 主催研究会
2026. 3.26	地域インターンシップ・学生地域参加実施委員会

②シンポジウム、イベント他

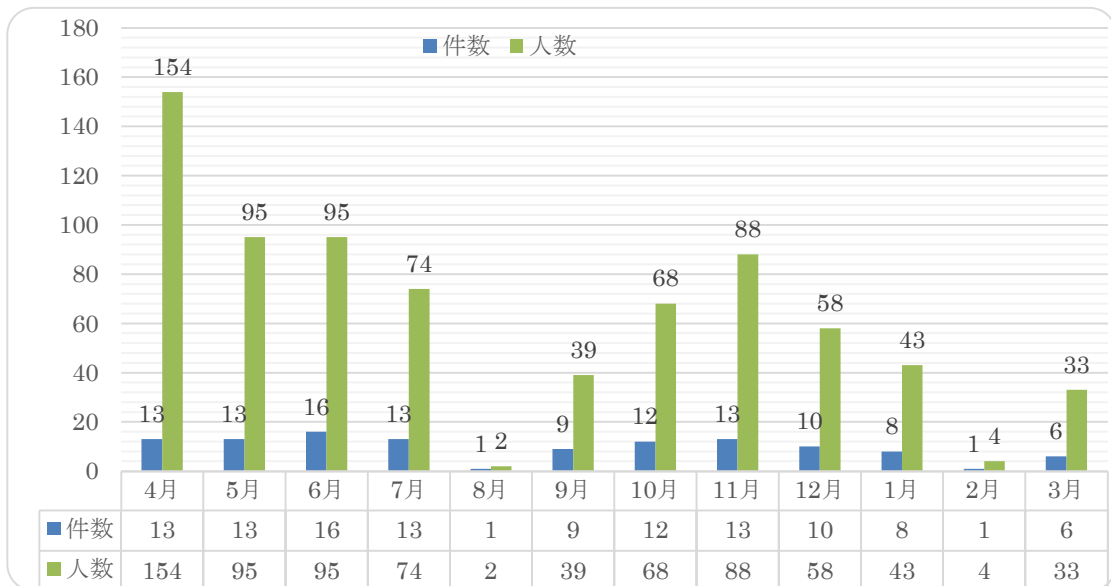
開催日時	内 容
2025.10.24	西武信用金庫「地域連携スチューデントアワード2025」中間発表会（オンライン）
2025.10.31～ 11/2	第126回 葵祭
2025.11.15	地域連携センター主催フォーラム 国分寺地域通貨「ぶんじ」と映画『ロマンチック金銭感覚』
2025.11.26	東京経済大学国分寺移転80周年記念イベント 地域住民対象国分寺キャンパス見学会
2025.11.27	2025年度第1回 CRC Café 「2025年度 SDGs 学生委員会 活動報告」
2025.12. 4	2025年度 東京経済大学 SDGsシンポジウム 「外国ルーツの子どもたちと地域の未来 ～地域で広げる支援の輪～」
2025.12. 5	西武信用金庫「地域連携スチューデントアワード2025」本選

(3) 地域連携センター利用状況

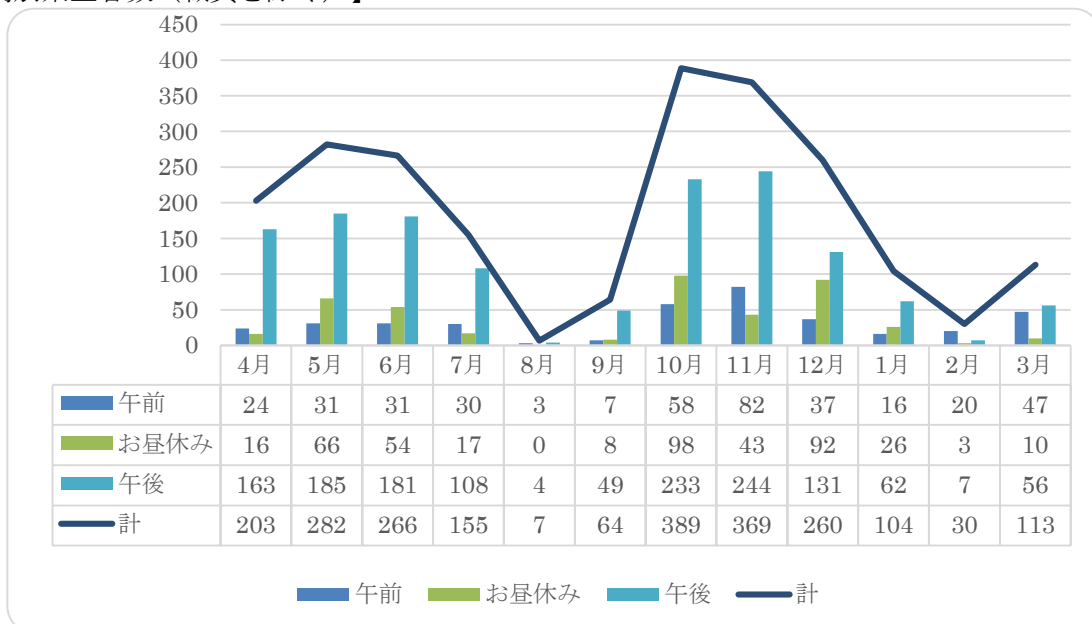
【会議・作業スペース月別利用数】

学 生：尾崎寛直ゼミ、鈴木恒雄ゼミ、鈴木恒雄特別ゼミ、こくスマ！、SDGs 学生委員会、落語研究会、茶道研究会、栗田健一ゼミ、葵祭実行委員会 他

学外者：国分寺市（経済課、市政戦略室、まちづくり推進課、まちづくり計画課、市史編纂室、協働コミュニティ課）、並木図書館、こくぶんじ観光まちづくり協会、西武信用金庫、多摩信用金庫、東京ガス、三井住友銀行 他



【時間別来室者数（職員を除く）】



(4) 情報発信

①大学ホームページへのニュース掲載

年月日	タイトル
2025. 4. 5	新たな門出を迎える 2025 年度入学式を挙
2025. 4.10	2025 年度も Welcome light up!を実施
2025.6.13	福祉施設と連携しキャンパスでクッキー販売会 一福祉を経済学の視点で学ぶ尾崎寛直ゼミ
2025.7.7	「隠れ我慢」を東経大生が考える ～SDGs 学生委員会「#OneMoreChoice (ワンモアチョイス)プロジェクト」研修会
2025.9.5	国分寺市と府中市の魅力を SNS で紹介 ～マチアソビ vlog 風動画プロジェクト
2025.9.24	SDGs 学生委員会が国分寺市社協から感謝状 ～大学祭での地元野菜メニューの売上を寄付
2025.11.6	11月15日(土)地域連携センター主催フォーラム 国分寺地域通貨「ぶんじ」と映画『ロマンチック金銭感覚』
2025.11.21	ランチが世界を救う！？ ～小木ゼミ考案の TFT ランチ 期間限定で生協食堂に登場
2025.11.27	地域通貨を通じたまちづくりとは？ ～地域連携センター主催フォーラム 国分寺地域通貨「ぶんじ」と映画『ロマンチック金銭感覚』
2025.12.5	【SDGs シンポジウム開催報告】「居場所」から学習支援へ ～海外ルーツの子どもを地域で支えるには？
2025.12.8	【速報】経営学部 小木紀親教授ゼミが最優秀賞を受賞！ ～2025 年度地域連携スチューデントアワード
2025.12.22	学生と人権コーディネーターのコラボ企画「生理を知ること、相手を想うこと～生理のこと、もっと“普通”に話そう～」が開催
2026.1.6	【ゼミ活動】学生発！地域協働で描く新しい街歩き - あきる野の今と昔を紡ぐ『ものがたりスタンプラリー』
2026.1.7	東京経済大学 SDGs 学生委員会×セレオ国分寺のコラボ 廃材からクリスマスグッズを製作！～SDGs クリスマスワークショップを開催
2026.1.8	【メディア掲載】教育情報サイト「リセマム」で、経済学部・鈴木恒雄ゼミの地域連携プロジェクトが紹介
2026.2.12	【地域貢献】こくスマ！と SDGs 学生委員会が国分寺市社会福祉協議会へ活動収益を寄付

②TKU ポータル(学生向け)、サイボウズ掲示板(教職員向け)での情報発信

年月日	カテゴリー	タイトル
2025. 4.2	その他	地域活動費助成 2024 年度「国分寺周辺地域活動」企画の募集について
2025. 4.3	その他	立川商工会議所環境コミュニティ特別委員会 主催「第 7 回立川プレゼンプロジェクト」募集のご案内
2025. 4.9	鈴木特別ゼミ×こくスマ！情報	Welcome light up!開催のお知らせ
2025. 4.9	国分寺地域情報	「2025 アンビー祭 in 武蔵国分寺跡」開催のお知らせ
2025. 4.9	SDGs学生委員会	SDGs学生委員会新規メンバー募集について
2025. 4.9	国分寺地域情報	「令和7年国勢調査にかかわる統計調査員」募集のお知らせ
2025. 4.15	国分寺地域情報	「国分寺市子ども・子育て会議委員募集」のお知らせ
2025. 4.22	国分寺地域情報	「こくフェス 2025」開催のお知らせ
2025. 4.23	その他	2025 年度「地域連携スチューデントアワード」参加チーム募集のご案内(西武信用金庫連携事業)
2025. 4.24	尾崎ゼミ情報	ともしび班 第 1 回クッキー販売会のお知らせ

2025. 5.15	尾崎ゼミ情報	泰山木班 第1回手作りパン等販売会のお知らせ
2025. 5.15	国分寺地域情報	男女共同参画週間 講座「この服、だれの服？」開催のご案内
2025. 5.26	国分寺地域情報	体験型フェスティバル「国分寺タイムトラベル～過去と未来が交差する旅へ～」開催のご案内
2025. 5.28	鈴木特別ゼミ情報	「東経大名物パン開発プロジェクト」アンケートご協力をお願い
2025. 5.30	その他	こくスマ！「2025年度葵祭フリーマーケット出品物ご提供のお願い」
2025. 6.9	尾崎ゼミ情報	泰山木班 第2回手作りパン等販売会のお知らせ
2025. 6.11	尾崎ゼミ情報	どーむ太陽班 第1回販売会のお知らせ
2025. 6.12	尾崎ゼミ情報	ともしび班 第2回クッキー販売会のお知らせ
2025. 6.17	尾崎ゼミ情報	泰山木班 第2回手作りパン等販売会・詳細のお知らせ
2025. 6.26	SDGs 学生委員会	株式会社ツムラをお招きしたワークショップへの参加募集のお知らせ
2025. 6.30	国分寺地域情報	2025 夏体験ボランティアの説明会および体験申込のご案内
2025. 6.30	国分寺地域情報	国分寺市ふるさと文化財愛護ボランティア養成講座のご案内
2025. 7.4	鈴木特別ゼミ情報	「東経大名物パン開発プロジェクト」前期アンケート結果報告
2025. 7.4	尾崎ゼミ情報	泰山木班 第3回手作りパン等販売会のお知らせ
2025. 7.10	こくスマ！情報	地域の魅力・動画配信開始のお知らせ
2025. 7.11	尾崎ゼミ情報	ともしび班 第3回クッキー販売会のお知らせ
2025. 7.16	尾崎ゼミ情報	泰山木班 第3回手作りパン等販売会・詳細のお知らせ
2025. 7.31	国分寺地域情報	地域連携講座「第14回 市民のための契約法講座」開講のお知らせ
2025. 8.1	鈴木ゼミ情報	第8回 国分寺お店大賞～キラリ個性 ピカリ個店 2025～投票開始
2025. 8.19	多摩地域情報	「TAMA INNOVATION IDEA CAMPUS」開催のお知らせ
2025. 8.27	多摩地域情報	me:rise 立川アントレプレナーシップセミナー「起業家精神はどこから生まれるのか？」開催のご案内
2025. 9.19	鈴木ゼミ情報	立川南口ワンダーランド開催のお知らせ
2025. 9.19	尾崎ゼミ情報	どーむ太陽班 第2回販売会のお知らせ
2025. 10.2	尾崎ゼミ情報	泰山木班 第4回手作りパン等販売会のお知らせ
2025. 10.8	栗田ゼミ情報	オリジナルレトルトカレー販売会 開催のお知らせ
2025. 10.8	地域連携センター	2025 年度地域連携センター主催フォーラム 国分寺地域通貨「ぶんじ」と映画『ロマンチック金銭感覚』開催のお知らせ
2025. 10.8	その他	こくスマ！「2025年度葵祭フリーマーケット出品物ご提供のお願い」(再)
2025. 10.14	鈴木特別ゼミ情報	「パン総選挙」投票へのご協力をお願い
2025. 10.14	国分寺地域情報	真姿弁財天ご開帳・真姿音楽祭 開催のお知らせ
2025. 10.21	国分寺地域情報	第9回ぶんじハロウィン開催のお知らせ
2025. 10.23	鈴木特別ゼミ×こくスマ！情報	秋を味わうライトアップ企画 第1弾
2025. 10.28	国分寺地域情報	「国分寺まつり」開催のお知らせ
2025. 11.4	国分寺地域情報	「ぶんぶんウォーク」開催のお知らせ

2025. 11.6	国分寺地域情報	写真コンクール開催のお知らせ
2025. 11.7	鈴木特別ゼミ情報	キニニオン東経大店との新作コラボパン 販売開始のお知らせ
2025. 11.10	尾崎ゼミ情報	泰山木班 第5回手作りパン等販売会のお知らせ
2025. 11.14	その他	地域連携センターお昼休み講座 2025年度 第1回「CRC カフェ」開催のお知らせ
2025. 11.15	鈴木特別ゼミ情報	「PAN PEACE～あなたの一口が物語のピースになる～」開催のお知らせ
2025. 11.19	国分寺地域情報	「こくカレ博覧会」開催のお知らせ
2025. 11.20	国分寺地域情報	「ぶんぶんウォーク」開催のお知らせ
2025. 12.1	尾崎ゼミ情報	尾崎ゼミ×泰山木 「シュトーレン予約販売」のお知らせ
2025. 12.3	鈴木特別ゼミ情報	「キニニオン東経大店 認知度調査・新作コラボパンに関するアンケート」ご協力をお願い
2025. 12.8	尾崎ゼミ情報	ともしび班 第4回クッキー販売会のお知らせ
2025.12.16	尾崎ゼミ情報	泰山木班 第6回販売会のお知らせ
2025.12.16	国分寺地域情報	アーバンデザインセンター国分寺 キックオフシンポジウム 開催のお知らせ
2025.12.16	国分寺地域情報	葵名人会開催のお知らせ
2025.12.18	国分寺地域情報	「第11回 国分寺の未来を考えるシンポジウム」開催のお知らせ
2025.12.19	国分寺地域情報	被災地ボランティア活動体験談募集について
2025.12.19	国分寺地域情報	「国分寺・府中マチアソビ vlog 風動画」配信企画 参加者募集のご案内
2025.12.22	国分寺地域情報	市史編さん歴史講演会 開催のお知らせ
2026. 1.27	鈴木特別ゼミ情報	「キニニオン東経大店 認知度調査・新作コラボパンに関するアンケート」結果報告
2026.2.10	SDGs 学生委員会	生理やPMS(月経前症候群)についてのアンケートご協力をお願い
2026.2.16	その他	【地域連携推進協議会】2025年度第2回 国分寺地域産業研究委員会主催研究会 開催
2026.3.5	多摩地域情報	小金井市「きた包括防災講座」開催のお知らせ
2026.3.10	国分寺地域情報	「史跡武蔵国分寺跡 桜ライトアップ」開催のお知らせ
2026.3.10	国分寺地域情報	「桜デジタルスタンプラリー」開催のお知らせ
2026.3.18	こくスマ！情報	「にしこくスマイルステーション」開催のお知らせ
2026.3.25	地域連携センター	地域連携センター×こくフェス実行委員会 共同主催公演 荒川ケンタウロス 東経大ライブ「ホームカミング」開催のお知らせ

③X(@tku_crc)での情報発信

年月日	内 容
2025. 4. 1	入学式が行われました
2025. 4. 2	新歓活動開始、キャンパスには学生たちのにぎやかな声が響き心地よく感じられます
2025. 4. 4	満開の桜咲くキャンパスではオリエンテーションや新歓活動がおこなわれています
2025. 4. 7	国分寺を紹介する音声番組「国分寺レイドイオ」第3シーズン「国分寺ミュージック Dig!」を大学 Web サイトにアップ
2025. 4. 9	Welcome light up! 開催
2025. 4. 30	今年も5月10日(土)、11日(日) こくフェスが開催されます

2025. 5. 16	障害者団体と共に就労支援を行う尾崎ゼミと NPO 法人泰山木のパンとスイーツの今年度第1回販売会を開催
2025. 6. 11	西武信用金庫「地域みらいプロジェクト」助成金をいただきました
2025. 6. 19	6/19 尾崎ゼミ・どーむ太陽班による第 1 回販売会開催 焼き菓子や色鮮やかな革製品や組紐が並び、多くの人たちが足を止めていました
2025. 6. 20	6/20 尾崎ゼミ・泰山木班が第 2 回手作りパン販売会を開催、今年初登場のチーズケーキはすぐに売り切れ
2025. 6. 25	6/25 から鈴木特別ゼミパンプロチームが love so スコーンを開催 キニヨン東経大店の人気スコーン 3 種とメロンパンの販売イベントです
2025. 7. 15	7/15 尾崎ゼミ・ともしび班が第 3 回販売会を開催
2025. 7. 18	7/18 尾崎ゼミ・泰山木班が第 3 回パンとスイーツ販売会を開催
2025. 8. 1	第 8 回国分寺お店大賞投票が開始 お店大賞は国分寺市商工会主催、鈴木ゼミが協働して活動しています
2025. 8. 6	8/6 オープンキャンパス開催日 猛暑ですがたくさんの方々が来校されています
2025. 9. 19	9/18 から新学期が始まり、葵陵会館入口に葵祭(10/31~11/2)の懸垂幕が掲出
2025. 9. 25	9/25 尾崎ゼミ・どーむ太陽班による第 2 回販売会開催 今回から PayPay 支払いが可能になりました
2025. 10. 8	地域連携センター主催フォーラム 国分寺地域通貨「ぶんじ」と映画『ロマンチック金銭感覚』を 11/15 に開催
2025. 10. 17	10/17 尾崎ゼミ・泰山木班の第 4 回パンとスイーツ販売会開催 カボチャあんぱんは開始 15 分で完売
2025. 10. 23	新次郎池ライトアップが 10/22 より始まる
2025. 10. 24	11/17~12/7 に開催の今年の「こくめし」のキャラクターは「コロ・ジャスティス」
2025. 10. 28	11/15 に開催する地域連携センター主催フォーラムの受付を開始
2025. 10. 29	地域連携センター主催フォーラムの目的紹介
2025. 10. 30	フォーラム情報: 上映映画『ロマンチック金銭感覚』の紹介①
2025. 10. 31	鈴木ゼミ・立川班が「諏訪の森マーケット」に「たちモンカード」「立川かるた」のブースを出店
2025. 10. 31	地域住民対象 国分寺キャンパス見学会を 11/26 に開催
2025. 10. 31	フォーラム情報: 上映映画『ロマンチック金銭感覚』の上映日時と場所
2025. 10. 31	葵祭が始まります 茶道研究会が復活します
2025. 11. 4	葵祭が終了 こくスマ! によるフリマの売上金は国分寺市社会福祉協議会に寄付します
2025. 11. 4	フォーラム情報: 上映映画『ロマンチック金銭感覚』の紹介②
2025. 11. 4	11/26 開催「地域住民対象 国分寺キャンパス見学会」の内容紹介
2025. 11. 5	フォーラム情報: 国分寺地域通貨「ぶんじ」は「お金」なのですがメッセージカードでもあります
2025. 11. 6	フォーラム情報: 今回のフォーラムは、「ぶんぶんウォーク」へつなげるイベントでもあります
2025. 11. 7	11/21 よりぶんぶんウォーク開催 こくスマ! が「国分寺かるた・缶バッジづくりのワークショップ」で参加
2025. 11. 11	フォーラム情報: 開催まであと 4 日 地域通貨やまちづくりに関心をお持ちの方はぜひお越しください
2025. 11. 13	鈴木特別ゼミとこくスマによる秋のライトアップ第 2 弾が 11/12~11/25 まで開催
2025. 11. 14	フォーラム情報: 明日 11/15(土)開催! 地域連携センター主催フォーラム
2025. 11. 17	鈴木特別ゼミ×国分寺市商工会による学生発フードイベント「こくめし」が、本日(11/17)から開催 今年度の共通テーマは「コロッケ」、市内 17 の個性溢れるお店が参加
2025. 11. 18	11/15 開催の地域連携センター主催フォーラムにご参加いただきましたみなさま、ありがとうございました

2025. 11. 18	東京経済大学とこくぶんじ観光まちづくり協会は「地域住民対象 国分寺キャンパス見学会」を11/26(水)に開催
2025. 11. 19	11/19(水)・20(木)、鈴木特別ゼミ・パンプロチームが『PAN PEACE～あなたの一口が物語のピースになる～』を開催中
2025. 11. 20	11/19「地域インターンシップ(正課授業)」成果報告会を進一層館1階ホールで開催
2025. 11. 20	11/26 開催「地域住民対象 国分寺キャンパス見学会」 現在受付中
2025. 11. 21	11/21 尾崎ゼミ・泰山木班が第5回パンとスイーツ販売会を開催
2025. 11. 25	鈴木特別ゼミ×こくスマ!による秋のライトアップ第二弾、イチョウ並木ライトアップは今日(11/25)まで
2025. 11. 26	11/17(月)～こくめし始まる 参加 17 店舗でこくめしメニューの注文で各店先着 30 名様にオリジナル 3 色ボールペンをプレゼント
2025. 11. 27	11/26 キャンパス見学会を開催 ご参加くださいましたみなさん、ありがとうございました
2025. 11. 27	11/27 お昼休み講座「CRC カフェ」開催 SDGs 学生委員会が活動報告を発表
2025. 12. 3	12/3 人権委員会主催イベント「生理のこと、もっと”普通”に話そう～生理を知るとは相手を大切に想うこと～」開催
2025. 12. 4	「こくめし」イベント終了まであと 4 日 3 店舗分のスタンプで食事券が当たる抽選会に参加できます
2025. 12. 4	「こくめし」に参加の「コロッケの丸愛」さんの「ローストビーフコロッケ」をいただきました
2025. 12. 8	12/5 開催「地域連携スチューデントアワード」(西武信用金庫主催、出場 4 大学 8 チーム)で、本学「チームワンダースプーン」(経営学部 小木紀親ゼミ)が最優秀賞を受賞
2025. 12. 9	12/9、2025 年度「学生の地域貢献」活動報告会が進一層館1階ホールで開催 地域ボランティア活動を通じて「地域を学ぶ」「地域から学ぶ」ことを目的とした授業の報告会です
2025. 12. 16	12/20 に落語研究会「葵名人会」を今年も開催
2025. 12. 19	12/19 尾崎ゼミ・泰山木班が今年度最後となる第 6 回販売会開催 クリスマス限定のシュトーレンは大好評
2025. 12. 19	国分寺市は多摩 26 市初のアーバンデザインセンター設立に向けてのキックオフシンポジウムを12/23に開催
2026.1.16	鈴木恒雄ゼミ×あきる野商工会(協力:あきる野市)が、地域に受け継がれる商店の歴史と人の営みを家族で楽しめるスタンプラリー企画「あきる野ものがたり ときめぐり地図」を1/17から開催
2026.2.6	地域連携センター前メディカルボックスの展示が「国分寺と音楽」から「ブックタウン国分寺」へ
2026.2.6	まちづくり学生団体「こくスマ!」が地域イベントのワークショップ等の売上金合計 67,900 円を、SDGs 学生委員会が葵祭模擬店でのこくベジスイーツ販売売上金 21,560 円を、国分寺市社会福祉協議会へ寄付
2026.3.17	3/20～4/5 午後 6 時～8 時 30 分まで「史跡武蔵国分寺跡 ～桜ライトアップ～」開催
2026.3.17	「桜ライトアップ」の期間中、3/28 「史跡桜まつり with AnnBee」が開催され、こくスマ!も参加
2026.3.19	3/21(土)「こくスマ!」主催による「にしこくスマイルステーション」が西国分寺駅改札外自由通路で開催
2026.3.23	本日(3/23)は卒業式です 卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます
2026.3.26	5/9(土)に国分寺市観光大使を務めるロック・バンド荒川ケンタウロスによるスペシャル・アコースティック・ライブ開催
2026.3.31	荒川ケンタウロス 東経大ライブ “ホームカミング”は、明日(4/1)から申込受付開始

④メディア掲載

年月日	内 容
2026. 1. 6	鈴木恒雄ゼミが、あきる野商工会、あきる野市との協働で1/17～開催する、地域に受け継がれてきた商店の歴史と人の営みを家族で楽しめるスタンプラリー企画「あきる野ものがたり ときめぐり地図」について、教育情報サイト ReseMom(リセママ)に掲載

⑤展示パネルでの情報発信

地域連携センター内外の掲示板に、学生の活動の様子を中心にパネルにまとめて展示しました。



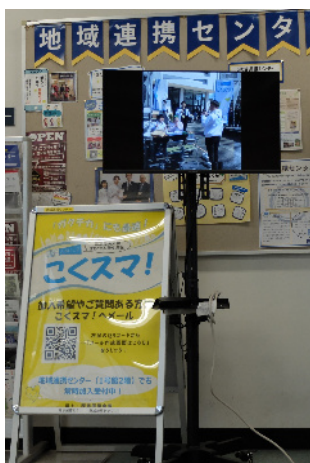
⑥モニターを使用した動画による活動紹介

地域連携センター入口横に設置し、動画を使って活動紹介をおこないました。

⑦「国分寺を知るためのブックガイド」

地域連携センター前で国分寺市内の図書館、書店・古書店、書籍等を紹介する展示をおこないました。

展示日	タイトル	展示したもの
2026. 2. 5～	ブックタウン国分寺	長野まゆみ『野川』、大岡昇平『武蔵野夫人』、竹中直人『少々おむづかりのご様子』、村上春樹『村上朝日堂』、椎名誠『さらば国分寺書店のオババ』、藤森照信『タンポポ・ハウスのできるまで』、黒井千次『たまらん坂』 他 国分寺に関する書籍等や、国分寺駅周辺の図書館、書店・古書店マップなどを展示



⑥動画による活動紹介



⑦国分寺の図書館、書店、書籍を紹介

(5) 地域連携センター運営委員会

開催日時・場所	議 題
<p>第 1 回 2025. 5. 14 東京経済大学 321 研究集会室</p>	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2025 年度「国分寺周辺地域活動費」助成企画の選考について 2. 2025 年度「学生の社会貢献活動に対する助成金」企画の選考について 3. 2025 年度自己点検・評価について 4. ぶんぶんウォーク実行委員会からの協賛金増額依頼文書について 5. その他 <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会について 2. 地域連携センター主催フォーラムについて 3. 西武信用金庫「地域みらいプロジェクト」について 4. 2025 年度のイベント等について 5. 東京経済大学 SDGs ロードマップについて 6. 各委員報告 7. その他
<p>第 2 回 2025. 11. 5 東京経済大学 321 研究集会室</p>	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2026 年度地域連携センター予算要求について 2. 地域みらいプロジェクト(西武信用金庫寄付金)の用途について 3. 地域連携センター主催フォーラムの詳細について 4. 2026 年度荒川ケンタウロス公演の開催について 5. その他 <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 私立大学等改革総合支援事業「タイプ3(地域社会への貢献)」について 2. 西武信用金庫連携事業「地域連携スチューデントアワード」について 3. 2025 年前半の地域活動及び後半の予定について 4. 2025 年度「ぶんぶんウォーク」の開催について 5. SDGs シンポジウムの開催について 6. 地域住民を対象としたキャンパス見学イベントの開催について 7. 国分寺市のアーバンデザインセンター設置について 8. 各委員報告 9. その他 ①CRC カフェの開催について ②その他
<p>第 3 回 2026. 3. 19 東京経済大学 331 研究集会室</p>	<p>【審議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2026 年度事業方針について 2. 2026 年度「国分寺周辺地域活動費」助成企画の募集について 3. 2026 年度「学生の社会貢献活動助成金」企画の募集について 4. その他 <p>【報告事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2025 年度国分寺周辺地域活動実施報告 2. 2025 年度学生の社会貢献活動に対する助成実施報告 3. 2025 年度「地域連携スチューデントアワード」結果報告 4. 地域連携支援特命講師の 2025 年度特命業務報告 5. 2025 年度自己点検・評価について 6. 2025 年度年次報告書について 7. 2026 年度予算について 8. 地域みらいプロジェクト(西武信用金庫寄付金)について 9. 2026 年度ぶんじコンシェルジュ事業に関する協定について 10. こくスマ! 2025 年度活動報告について 11. 2026 年度の連携予定事業について 12. 国分寺地域産業研究委員会主催研究会の開催について 13. 2026 年度地域連携協議会フォーラムの開催について 14. その他 ①地域連携センター運営委員の交代について ②「にしこくおみやげプロジェクト」の JR 東日本 地域共創アワード受賞について

令和7年度 特命業務の活動実績報告

地域連携センター業務の一環として地域へ本学の学生を送り出し、実学の場を提供すると共に、地域における本学の存在価値の向上を図ることを目的とする。学生が街づくりサポーターとして地域で能動的に活動できるよう構築したプラットフォーム組織「グリーンプライド」を軸足とし、まちづくり学生団体「こくスマ!」を中心に下記のとおり公益性に資する活動を推進した。

記

1. 「グリーンプライド」における地域活動

(1) 国分寺市案内所における「ぶんじコンシェルジュ」活動

平日の17時～19時、国分寺市案内所にこくスマ!の学生が常駐し、駅周辺の店舗や施設を案内した。

ただし、大学の長期休暇期間中における学生シフトを改善すべく、休暇月の前に当該期間中のシフトを作成することで活動休止期間を設けることなく、通年運営することができた。当該期間以外は、鈴木特別ゼミ生を中心にシフトを組むことで、課題であった平時の稼働率を平準化させ、年間を通して172人(ATM利用者除く)にご利用いただいた。



(2) 「ぶんじコンシェルジュ」基礎研修の開催

当活動に先立ち、当コンシェルジュの認定者をこくスマ!から輩出するため、5月21日に対面でぶんじコンシェルジュ研修と認定式を開催した。42名の新入部員が参加し、こくぶんじ観光まちづくり協会の前会長である星野氏による講義を拝聴した。修了した42名が「ぶんじコンシェルジュ」として認定された。



ぶんじコンシェルジュ
研修の風景



(3) 「ぶんじマルシェ」活動協力

国分寺駅北口にある商店会連合会が年間を通して主催するイベント「総称：ぶんじマルシェ」では、4月6日に「ぶんじ花まつり」、10月26日に「ぶんじハロウィン」が開催された。これら活動に対応するため、ボランティアサークル clover に商店会との窓口となるぶんじマルシェ担当幹部を新設し、双方向コミュニケーションの円滑化を図った。この結果、「ぶんじ花まつり」では約10名、「ぶんじハロ

ウィン」においては約 20 名の clover 部員が参加した。



ぶんじ花まつり

ぶんじハロウィン



2. こくスマ!による地域活動

(1) 「こくフェス」の開催と新入部員視察研修

国分寺市内の音楽イベント「こくフェス」の開催にこくスマ!も参画した。開催にあたり、当実行委員会に参画し、出店企画の提案を行った。開催日 5 月 10 日、11 日は、市内に点在する公共施設を音楽会場とする他、こくスマ!では、回誘客を対象とした「紙コップマラカスとペットボトル太鼓作りワークショップ」を西国分寺駅改札口にて催した。ブースには数多くの家族連れが訪れ、2 日間で延べ 52 名の子供達が参加し、5,200 円の売上を計上した。

当イベントに合わせ、新入部員による市内名所の視察研修を組み込んだ。約 20 名の新入部員が西国分寺駅の周辺に点在する史跡公園、お鷹の道、姿見の池など視察し、まちづくりの歴史的な背景を学んだ。



視察研修



ブースの様子



参加者

(2) 「にしこくスマイルステーション」①の開催

西国分寺駅や西武信用金庫とこくスマ!による協働プロジェクト「ほっとスポットにしこくプロジェクト」の第 2 弾となる「にしこくスマイルステーション」を 6 月 8 日に西国分寺駅改札前にて開催し

た。地域生活者に西国分寺の魅力を知ってもらうため、定期会議の中で学生が出店内容を企画、提案している。今回は、「にしこく探検クイズ」や「オリジナル缶バッジ作りワークショップ」を出店した。西国分寺駅において、学生が製作したポスターの駅構内掲出や駅構内放送によりイベント周知に協力していただいた。49名の親子連れが参加し、売上4,900円を計上した。



ポスター



にしこく探検クイズ



参加者

(3) 葵祭における地域枠へ参加

第126回葵祭(11月1日、2日)では、葵陵会館1、2階フロアを地域枠として葵祭実行委員会から間借りし、活発な地域活動している団体の出展に限定したエリアを創出。こくスマ!では、フリーマーケットに加え、ゲームを催した。本学教職員に向けて不要になった未使用品の回収を呼びかけ、多数の掘り出し物を陳列することができた。アミューズメント要素として、1回100円の射的などのゲームも催し、家族連れに人気を博した。葵祭におけるブースでは、売上42,400円を計上した。しかし、フリーマーケットの出品数は減少傾向にあり、新たな未使用品の回収手段を検討していく必要がある。



フリーマーケット

ゲームブース



(4) 国分寺まつりへの参加

今年度の国分寺まつりは11月2日に開催された。こくスマ!はこくぶんじ観光まちづくり協会のブースにて、新企画である「国分寺かるた」遊びを出店した。これは、国分寺の地域資源をかるたと

して、こくぶんじ観光まちづくり協会監修の下、学生達が製作した。地域の子供達に国分寺の地域資源を再認識してもらうこと狙い、学生と子供達による早取り対戦型のゲームを開発した。1回100円で対戦し、学生に勝利すると、オリジナルの国分寺マスター缶バッジを進呈した。当日は多数の親子連れが立ち寄り、延べ70名が対戦に参加し、7,000円の売上を計上した。



ブースの様子

(5) 「ぶんぶんうおーく」へ参加

こくぶんじ観光まちづくり協会とこくスマ!の共同企画として、「ぶんぶんうおーく」に11月24日、cocobunji セミナールームにてブース出店した。国分寺まつりで盛況だった国分寺カルタ対戦を催しつつ、国分寺の魅力発信及び「ぶんじコンシェルジュ」の認知度向上を図った。ファミリー層を中心とした48名の参加者を集め、4,800円の売上を計上した。



ブースの様子

参加した子供たち

(6) 「にしこくスマイルステーション」②の開催

6月8日に催した「にしこくスマイルステーション」の2回目を3月21日に開催。1回目の反省点を踏まえ、JRや西武信用金庫の職員と会議を重ね、市内事業者の廃材やペットボトルキャップを利用した「“エコ”なオリジナルキーホルダーづくり」ワークショップやオリジナル缶バッジ販売を実施。家族連れによるワークショップ参加者26名、缶バッジ販売24個を販売し、合計5,000円の収益を計上した。なお、当イベントで得た収益金は、次年度の寄付金へ繰り越す。



ブースの様子

(7) 「史跡桜まつり with AnnBee」への協力

こくぶんじ観光まちづくり協会が主催する国分寺史跡公園における桜のライトアップにあわせ、今年度から昼間のイベントとして観光協会と国分寺青年会議所に加え、こくスマ!の協力で3月28日に開催予定。こくスマ!はイベント会場を回遊してもらう「謎解きスタンプラリー」を企画、運営した。国分寺青年会議所の監修の下、学生がスタンプラリーの内容を企画し、スタンプラリーチラシを作成した。当日は200名様の家族連れが参加し、ゴールブースにて4か所のスタンプをクリアした人達にオリジナル缶バッジを配布した。さらに、こくぶんじカルタ遊びのワークショップを催し、22名の子供達が大学生とカルタ取りの速さを競った。収益金2,200円は次年度の寄付へ繰り越す。



ぶんじ謎解きラリーチラシ



こくスマ!ブース



スタンプラリークリアした子供達



国分寺かるた

(8) シティプロモーション（国分寺・府中観光振興連絡協議会運営）への協力

上記協議会では、国分寺市と府中市の観光振興を図るため、「ぶらり国府」サイト（YouTube）を立ち上げシティプロモーション事業を行っている。令和7年度から、大学生が両市の魅力をショート動画にして配信する「国分寺×府中×大学生 マチアソビ vlog」をInstagram (@kokufu2025) に立ち上げた。市政戦略室の依頼により、今年度は国分寺市の動画制作をこくスマ!が担うこととなった。なお、府中市側は東京農工大学の有意な学生が担当した。当年度においては、2名の動画担当者を選び、潜在力のある地域資源を学生目線による掘り起こしを行い、12本のショート動画を制作し、上記YouTube及びInstagramにて配信した。なお、動画制作にあたり、1本3,000円の給付を国分寺市から受けるが、撮影経費を除いた14,961円が収益として次年度繰越し計上する。

収入内訳

内容	給付単価	本数	合計
動画制作	3,000	12	36,000
府中市との合同制作	1,500	1	1,500
優秀賞	5,000	1	5,000

撮影経費・・・27,539円

収益・・・・・・・・14,961円



公式 Instagram スクリーンショット

3. 夏合宿

本学の前身である大倉商業学校の祖、大倉喜八郎の生誕地である新発田市にて8月19日、20日（一泊二日）の夏合宿を実施した。国分寺市で地域連携の一端を担うこくスマ！と新発田市がまちづくり活動について交流を深める場を設けた。交流会には15名の部員が参加し、新発田市観光課の協力の下、新発田市内において蔵春閣や内の倉ダムを見学し、絵付け体験やそば打ち体験を実施し、地域の歴史や文化にふれた。



蔵春閣にて



内の倉ダムにて



参加者の集合写真

4. 国分寺市社会福祉協議会への寄付活動

上記の地域活動を通じて得られた収益金の合計 67,900 円は、2026 年 2 月 6 日にこくスマ! の代表及び直前代表が国分寺市社会福祉協会へ全額寄付した。なお、収益金の明細は下記を参照。



収益金を国分寺市社会福祉協議会へ寄付


<2025 年度 収益金の内訳>

前年度繰越 (にしこくスマイルフェスティバル 3/16)	3,600 円
① こくフェス (5/11)	5,200 円
② にしこくスマイルステーション (6/8)	4,900 円
③ 葵祭でのフリーマーケットなど (11/1, 2)	42,400 円
④ 国分寺まつり (11/2)	7,000 円
⑤ ぶんぶんウォーク (11/24)	4,800 円
合計	67,900 円

※次年度繰越し総計 22,161 円【内訳：⑥にしこくスマイルステーション (3/21) 5,000 円、⑦史跡桜まつり with AnnBee (3/28) 2,200 円、⑧シティプロモーション 14,961 円】

(7) 地域連携センターイベント

【地域住民対象 国分寺キャンパス見学会】

開催日時・場所	内 容
<p>2025.11.26(水) 9:30～11:30</p> <p>東京経済大学 国分寺キャンパス</p> <p>*葵陵会館 1F ラウンジ集合</p>	<p>2026年に国分寺移転80周年を迎える本学の「国分寺移転80周年イベント(仮称)」のプレイベントとして、国分寺市在住・在勤・在学されている方々や本学国分寺キャンパス周辺にお住まいの方々を対象に、国分寺観光まちづくり協会との共催で、新次郎池などのキャンパス見学と本学の歴史紹介を行う地域住民対象国分寺キャンパス見学会を開催した。具体的なイベント内容は以下のとおり。</p> <p>※当日の案内スタッフとして、入試課学生スタッフ(キャンパス・ツアー担当者)が協力</p> <p>① 新次郎池などキャンパスの自然と図書館などの施設見学を中心としたキャンパス・ツアー</p> <p>② キャンパスの自然についてのミニ講義と東京経済大学の歴史紹介</p> <p>③ 【希望される方のみ】学食体験(実費負担)</p> 

【お昼休み講座 CRC カフェ】

開催日時・場所	内 容
<p>第1回</p> <p>2025.11.27(木)</p> <p>東京経済大学 1号館2階 学生ラウンジ</p>	<p>参加人数: 10人</p> <p>講 師: SDGs 学生委員会 委員長 安岡 大成(現代法3年) 他</p> <p>【タイトル】2025年度 SDGs 学生委員会 活動報告</p> <p>【内 容】</p> <p>SDGs 学生委員会の概要、SDGsに関する啓発や認知を広める活動および振り返り、今後の活動予定等を、学生・教職員向けに写真を交えて紹介。</p>

(8) 地域連携センター主催フォーラム

国分寺地域通貨「ぶんじ」と映画『ロマンチック金銭感覚』 実施報告

1. 開催目的 2025年度地域連携センター主催フォーラムは、①地域通貨をテーマとした映画『ロマンチック金銭感覚』を鑑賞し、②国分寺地域通貨「ぶんじ」とはどのようなものかを説明、③地域をベースに展開する、これからの経済について考えるきっかけをつくることによって、地域通貨を通じたまちづくりやコミュニティづくりについて、より深く理解することを目的としています。

また、11/21(金)～11/30(日)開催の「ぶんぶんウォーク」での地域通貨イベントにつなげることも目的としています。

2. 開催日時 2025年 11月 15日(土) 13:30～17:00

3. 開催場所 5号館2階 E201教室

4. 定 員 100名(先着順)

5. 参加費 無料

6. 内 容 【第一部】映画『ロマンチック金銭感覚』上映 13:30～15:25 ※開場 13:00

地域通貨をテーマとした映画「ロマンチック金銭感覚」(2023年 監督・脚本・出演・編集:佐伯瀧蔵、緑茶麻悠)を上映

【第二部】国分寺地域通貨「ぶんじ」についてのパネルディスカッション 15:45～17:00

国分寺地域通貨「ぶんじ」を通じたまちづくりやコミュニティづくりについて、パネリストといっしょに理解を深める

<パネリスト>

傍島 飛龍 (そばじま ひりゅう 『ロマンチック金銭感覚』出演俳優 アーティスト)

富本 蒼 (とみもと そう 地域通貨「ぶんじ」事務局)

栗田 健一 (くりた けんいち 東京経済大学経済学部准教授 コミュニティの経済学/経済人類学/地域通貨)

事前申込制で、当日は定員を超える100以上の参加者がありました。また、地域イベント「ぶんぶんウォーク」のなかで特別企画された国分寺地域通貨「ぶんじ」イベントと本フォーラムを連動させることで地域通貨やコミュニティ経済について多くの方々に知っていただくことができました。



II. 地域連携

1. 東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会

(1) 協議会

会議	開催日時・場所	協議内容等
第 24 回	2025(令和 7)年 5 月 26 日 東京経済大学 進一層館 地下 1 階 会議室	○協議会委員と専門委員会委員の交代について ○2024(令和 6)年度専門委員会の事業報告について ○2025(令和 7)年度専門委員会の事業計画について ○株式会社日立中央研究所からの退会届の提出について

(2) 協議会運営委員会

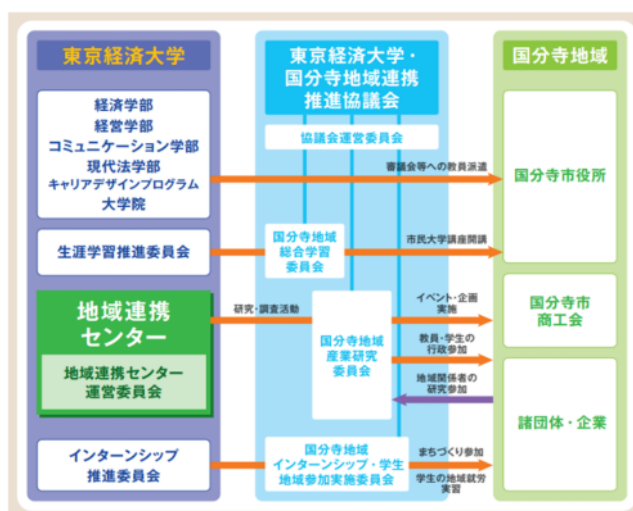
会議	開催日時・場所	協議内容等
第 30 回	2025(令和 7)年 4 月 28 日 東京経済大学 進一層館 地下 1 階 会議室	○委員交代と委員会の構成について ○2024(令和 6)年度専門委員会の事業報告について ○2025(令和 7)年度専門委員会の事業計画について ○東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会(第 24 回)の開催について ○その他

(3) 国分寺地域産業研究委員会

会議	開催日時・場所	協議内容等
研究会	2025(令和 7)年 10 月 28 日 会場：東小金井駅開設記念館 マロンホール 見学：東小金井事業創造センター	2025 年度第 1 回 国分寺地域産業研究委員会主催研究会 「行政が主体となったコワーキングスペース運営による創業支援について」
研究会	2026(令和 8)年 3 月 25 日 東京 経済大学 進一層館 地下 1 階 会議室	2025 年度第 2 回 国分寺地域産業研究委員会主催研究会 「地域起点型のまちづくり」

(4) 国分寺地域インターンシップ・学生地域参加実施委員会

会議	開催日時・場所	協議内容等
第 35 回	2026(令和 8)年 3 月 26 日 東京経済大学 6 号館 7 階 中会議室 4	○委員の交代について ○2025(令和 7)年度事業報告 ○2026(令和 8)年度事業計画 ○東京経済大学の教育課程編成について 他



2. 国分寺周辺地域活動費助成事業

(1) 本多公民館での新緑まつり参加およびゼミ展示会の開催

経営学部教授 青木 亮

期間：2025年5月16日（金）から 2025年11月23日（日）まで

本年度は、国分寺市本多公民館にて、5月16日から18日の3日間行われた第41回本多公民館新緑まつりへの参加と、11月21日（金）から11月23日（日）の3日間にわたりゼミ展示会を実施した。

5月開催の新緑まつりへの参加は、前年度のゼミ展示会（「ほこみちでほっこり、満ち足りる国分寺市へ」）の内容を再構成したパネル展示を2階エレベーター前にて行った。パネル展示と共に、前年度の1月後半から他の参加団体と協力して準備に取り組んだほか、前日と最終日には会場設営に協力した。参加団体の構成員に高齢者が多いこともあり、パネルや椅子、机の移動を伴う会場設営作業では、体力のある学生の参加は多くの方から喜ばれた。

11月末に行ったゼミ展示会は、2006年から継続しており、本年度は「ぶんぶんウォーク」に参加するかたちで11月21日（金）～11月23日（日）に国分寺市本多公民館集会展示室にて「写真で冒険散歩 in 国分寺」をテーマにゼミ展示会を実施した。展示会では、事前に学生が撮影した写真の場所を参加者が地図上にマークすることで、国分寺の魅力を発見する場所当てクイズを行った。「ぶんぶんウォーク」参加者の一部が本展示に参加してくれたこともあり、3日間で延べ152人に参加いただいた。今年度のゼミ展は、これまでと少しやり方を変更したが、来場いただいた市民からの評判も良く、充実した展示内容であったと考える。また展示会終了後、ゼミの時間を用いて、ゼミ生にアンケート結果をフィードバックすると共に、次年度に向けて課題や改善点を議論するフォローアップを実施した。

現在、2026年度（5月開催予定）の第42回本多公民館新緑まつりに向け、準備を進めている。



ゼミ展示会「写真で冒険散歩 in 国分寺」

(2) Web サイト「国分寺物語」・TFT 活動及びこくベジなどを活用した新たなアイデアの発出と国分寺周辺地域の活性化等への寄与

経営学部教授 小木 紀親

期間：2025 年 4 月 1 日（火）から 2026 年 2 月 28 日（土）まで

2025 年度は、下記の内容にて地域連携・社会貢献に照らして様々な活動を行った。

- ① Web サイト「国分寺物語」の企画・運営・執筆・情報配信（ゼミ学生による Facebook や Instagram を更新）など
- ② 国分寺市との連携活動（国分寺市のイベント情報配信、国分寺市からの依頼対応など）
- ③ 国分寺市及び国分寺市観光協会主催「こくぶんじ写真コンクール」の審査員としての参加及び「国分寺物語賞」の設置
- ④ 国分寺（大学等）で生じたペットボトルキャップを収集して、RE:キャップコースターの企画、販売などを推進（RE:キャッププロジェクト）
- ⑤ こくベジの販売促進活動（学園祭、国分寺周辺の祭り・イベントなどで主に行う）
- ⑥ 西武信金「アイデアコンテスト」への参加・プレゼンを行い、1 チームが最優秀賞
- ⑦ TFT×小木ゼミ×生協とのコラボで健康ランチを提供し国際貢献活動を推進
- ⑧ 国分寺第 2 中学での地域活性化レクチャー、オープンキャンパス、多摩大学 AL 祭などで、上記様々な取り組みを報告



RE:キャッププロジェクト



西武信金「アイデアコンテスト」



TFT プロジェクト



国分寺第 2 中学での地域活性化レクチャー

(3)「バリアをバリューに変える」地域連携

経済学部教授 尾崎 寛直

期間:2025年5月7日(水)から2026年2月28日(土)まで

当ゼミでは、今年度も以下の(1)、(2)の柱を軸にして、地域の障害のある人たちの就労支援、社会参加支援を担う社会福祉法人およびNPO法人とのコラボ事業を行ってきた。

(1) 障害のある人たちの地域就労を目指して、「バリアをバリューに変える」を理念に掲げ、国分寺市障害者センター(社会福祉法人万葉の里)、ともしび工房(社会福祉法人ななえの里)、手づくり工房たいさんぼく(NPO法人泰山木)とのコラボレーション事業を引き続き展開してきた。学生たちは経済・経営の知識を応用しながら、障害のある人たちの仕事づくりの「価値共創」をめざして、商品開発やマーケティング・リサーチを通じた商品開発や付加価値創出、販売の工夫などの試行を繰り返し、机上学習と現場実践との往還的学習を通じてコミュニティビジネスを体得してきたと考えられる。

学内ではおおよそ月2回の販売実践を行ってきたほか、学外での販売実践としては、国分寺市障害者センターでのミニ縁日(8月)およびオープンデー(10月)、ひょうたん島祭り(8月)、貫井神社まつり(9月)、武蔵国分寺公園での国分寺まつり(11月)、府中療育センターでのお祭り(11月)、駅ビル・セレオでの障害者週間販売(12月)、国分寺障害者団体連絡協議会のお祭り(1月)、泰山木まつり(2月)、などに出店・参加してきた。学生らの主体的参加により、各団体の障害のある利用者らも元気づけられた面があるとともに、学生らも地域の方々との交流によって多くの学びをいただいたといえる。

(2) 就労にはまだ距離のある比較的重度の障害のある人たちに対しては、運動療法の観点からスポーツなどの活動を切り口にイベントを実施してきた。毎月1-2回、定例的に国分寺市障害者センター多目的ホールや都立武蔵国分寺公園の広場を利用して、散歩、ボール運動、卓球、ボッチャ、モルックなどのメニューを利用者の希望ごとに分散的に実施している。学生らが施設スタッフと相談しながら利用者の理解度等に合わせた独自のルールを考案し、一緒にプレーを楽しみながら利用者の社会参加と健康増進に寄与してきている。

以上のように、学生と障害のある当事者らの協働が地域の中で「目に見える」形で展開していることは、この地域のソーシャル・インクルージョンの土壌作りに少なからず貢献しているものと考えている。



(4)ポッドキャスト番組「国分寺レイディオ」

第4シーズン「ブックタウン国分寺」制作と発信

地域連携センター 笹川 克也

期間:2026年1月5日(木)から2026年3月2日(月)まで

3/2 現在、全3回(予定)の番組録音が終了し編集中である。

内容については、「ブックタウン国分寺」を総合テーマに、国分寺の図書館、書店・古書店、出版社、国分寺を描いた本、国分寺で書かれた本、本と人を結ぶ活動を行っている人、ひとり出版社で本を作っている人、などについて、様々な観点からテーマ別に3回に分けて取り上げている。

なお、国分寺市内で本と人を結びつける活動「ブックタウン国分寺プロジェクト」のメンバーである青木知子さんをゲストに迎えてお話をうかがいながら収録を行った。

全3回の番組のタイトルは以下のとおり。

第1回「つなぐ」

第2回「えがく」

第3回「つくる」

編集が終了したものから、2024年度と同様、広報課の協力により、本学公式ウェブサイトの「国分寺を深く知る」(国分寺学派の頁の下部)に4月以降順次掲出を予定している。



3. 学生の社会貢献活動助成

(1) 子どもプロジェクト

常森裕介ゼミ 白石 果穂

期間：2025年6月3日（火）から2025年8月8日（金）まで

① ゼミのPR（学内でのティッシュ配布）

○実施日程・場所 2025年7月7日（月）～9日（水） 昼休み 葵陵会館前

○実施内容・成果

ゼミの活動内容（もとまち児童館を中心とする児童福祉活動）をPRするとともに、子どもの福祉に対する理解を促進するという目的のもと、もとまち児童館で子どもに書いてもらった絵を表面に記載したオリジナルのポケットティッシュを配布した。この活動により、子どものための活動や地域の児童福祉と大学内の活動の結びつきをPRすることができた。

② ミニ縁日（学内での水鉄砲の射的・飲み物配布）

○実施日程・場所 2025年7月8日（火） 2限・昼休み 葵陵会館前 *学内取材伴う

○実施内容・成果

従前から実施している児童館での活動や国分寺駅前での活動を学内でPRするとともに、学内での居場所作りの足掛かりとすることを目的として、葵陵会館前で、水鉄砲を使った射的を実施し、サイダーを配布した。前記オリジナルのポケットティッシュ配布と近い場所で、同じ時間帯に実施することで、一定の相乗効果があった。この活動により、子どものためにどのような活動を地域で行っているのか、学内で具体的にPRすることができた。

③ 国分寺駅前 子ども向け縁日（学外での射的）

○実施日程・場所 2025年8月7日（木） 13時～16時ころ 国分寺駅北口駅前広場

○実施内容・成果

子どもに向けた活動を、学内や交流先（もとまち児童館）だけでなく、国分寺市の子どもや子育て世帯にも広げることを目的として、国分寺駅北口駅前広場の一角を借りて、子ども向けの射的の屋台を実施した。駅前を通る子どもや地域の方々に楽しんでもらうとともに、地域において大学の活動をPRすることができた。

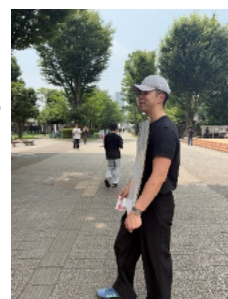
④ もとまち児童館 子ども向け縁日

○実施日程・場所 2025年8月8日（金） 13時～16時ころ もとまち児童館

○実施内容

前年度と同様、1学期途中から児童館にボランティアに通うことを通じて、児童館を利用する子どもや児童館の職員の方たちと信頼関係を築いたうえで、その成果として夏休み期間中に児童館の中でミニ縁日を行うことで、学生自身が企画、実行する力を養うとともに、その成果を児童館の子どもを通じて、地域に還元することができた。

以上4つの企画を通じて、大学と地域を結びつけるための継続的な活動が可能となった。



(2) SDGs 学生委員会葵祭、企画及び SDGs 啓発

SDGs 学生委員会 安岡大成

期間：2025 年 5 月 15 日（木）から 2026 年 3 月 2 日（月）まで

2025年 SDGs 学生委員会では、下記の企画を実施しました。

① 学内農園での栽培と収穫体験（5月～通年）

【実施内容】

自分たちで作物を育てることで、自然の仕組みや食糧生産の過程を実体験として学ぶことを目的としました。日々の水やりや雑草取り、マルチシートの設置など、生産現場の苦労を肌で感じる活動となりました。



【成果と社会貢献】

実際に収穫した野菜を食すだけでなく、収穫の過程で出たサツマイモのツルをセレオで開催したワークショップの材料として再利用しました。これは SDGs の目標 12「つくる責任つかう責任」および目標 15「陸の豊かさを守ろう」に直結する活動であり、資源循環の重要性を学生や地域の方々へ啓発する貴重な機会となりました。

② 国分寺マルイ「こくベジ祭り」への協力（6/27～29）

【実施内容】

国分寺マルイ 1 階催事場にて開催されたイベントに、運営スタッフとして参加し、国分寺産の野菜や果物「こくベジ」の販売サポートをしました。主に呼び込みやレジ対応を担当し、来場者へ直接「こくベジ」の魅力を伝えました。



【成果と社会貢献】

地産地消の推進と「こくベジ」の認知度拡大に貢献しました。

地域の農業を支援する仕組みを周知することで、地域経済の活性化と輸送エネルギー削減という環境負荷低減の観点からも大きな成果が得られました。

③ ツムラ×SDGs 学生委員会「隠れ我慢」ワークショップ（7/4）

【実施内容】

株式会社ツムラの講師を招き、女性の健康課題に関する講演・ワークショップを実施しました。生理や PMS（月経前症候群）による心身の不調を無理に我慢する「隠れ我慢」について学習しました。グループワークを通じて自分たちにできることを話し合い、学内アンケートの収集も行いました。



【成果と社会貢献】

SDGs 目標 5「ジェンダー平等を実現しよう」に資する活動です。性別を問わず、誰もが不調を隠さず互いを尊重し合えるキャンパス環境の土壌を作ることができ、ヘルスリテラシーの向上と偏見の解消に寄与しました。

④ 葵祭での「こくベジ」大学芋販売と寄付 (11/3~5)

【実施内容】

昨年度に続き、学園祭にて国分寺産サツマイモを使用した大学芋の模擬店を出店しました。JA から直接購入した「こくベジ」のサツマイモを自分たちで大学芋に加工して 180 食提供し、完売させることができました。



【成果と社会貢献】

販売活動を通じて、来場者へ地産地消のメリットを直接アピールしました。また、活動を通じて得られた 21,560 円の利益は、全額を国分寺市社会福祉協議会へ寄付しました。

⑤ セレオ国分寺「SDGs クリスマスワークショップ」 (12/14)

【実施内容】

セレオ国分寺 9 階にて、地域住民を対象としたアップサイクル体験ワークショップを開催しました。本来であれば収穫後に廃棄されてしまう「サツマイモのツル」に注目し、学内農園および国分寺市の農家である奥田様よりご提供いただいた素材を活用して「ミニクリスマスリース作り」を実施しました。リースの装飾には、東京経済大学のキャンパス内で委員自らが採集したどんぐりや松ぼっくりを使用し、自然素材の魅力を活かした工作を行いました。

また、廃材であるトイレトペーパーの芯を再利用した「カードスタンド作り」も併せて行い、資源の有効活用を提案しました。

【成果と社会貢献】

SDGs 目標 12「つくる責任 つかう責任」および目標 15「陸の豊かさを守ろう」をテーマに、廃棄物に新しい価値を与える「アップサイクル」の考え方を啓発しました。

地元の農家様からの提供物だけでなく、自分たちが通うキャンパスの自然資源を直接活用することで、大学と地域のつながりを視覚的に伝えることができました。身近な素材が工夫次第で魅力的な作品に生まれ変わる体験を通じて、地域の方々へ持続可能な暮らしの楽しさを周知する大きな成果が得られました。



⑥ 生理 (PMS) に関する啓発イベント (12/3~5)

【実施内容】

7 月の株式会社ツムラ様との連携企画を契機として、12 月には人権相談室との共同により、より実効性の高い実地啓発イベントを実現しました。学内にて、生理や PMS (月経前症候群) に関するクイズ、アンケート、ビラ配りを実施しました。

また、女子学生を対象に、その時の感情や体調を可視化する「メンタルカレンダー」への記入を呼びかけ、自分の心身の状態と向き合う機会を提供しました。

【成果と社会貢献】

SDGs 目標 3「すべての人に健康と福祉を」および目標 5「ジェンダー平等を実現しよう」に貢献する活動です。これまでタブー視されがちだった生理というテーマをオープンに扱うことで、当事者の「隠れ我慢」を減らし、周囲の理解を深める一助となりました。学生一人ひとりが自分や他者の健康課題を「自分ごと」として捉えるキャンパス環境の構築に大きく寄与しました。



⑦ 委員会の活動紹介・啓発動画の制作（1月～3月）

【実施内容】

年間の活動記録を振り返るとともに、本学総合企画課との協働を通じて、SDGs の概念を視覚的に分かりやすく伝えるための PR 動画を制作しました。

具体的には、学内農園での栽培、葵祭での販売、地域との協働ワークショップなど、年間を通じた委員会の歩みを映像として記録・編集しました。活動の裏側やメンバーの想いを盛り込むことで、ドキュメンタリー形式の構成としました。

【成果と社会貢献】

活動をデジタルコンテンツ化することで、イベント当日だけでなく、場所や時間を問わずに多くの学生や地域の方々へ SDGs のメッセージを届けることが可能になりました。活動の透明性を高めるとともに、次年度以降のメンバー募集や、より広い層への啓発活動を効率化・持続させるための基盤を構築しました。

区分	内容	実施状況	達成状況	備考
1. 広報	SDGs 啓発動画の制作	制作完了	完了	
2. 啓発活動	SDGs 啓発動画の放映	放映完了	完了	
3. 啓発活動	SDGs 啓発動画の配布	配布完了	完了	

⑧ 子ども食堂へのボランティア参加（毎月開催）

【実施内容】

国分寺市内の子ども食堂の運営に、年間を通じてボランティアとして参加しました。

食材の調理片付けの補助、配膳、子どもたちの交流支援などのサポートしました。地域のボランティアスタッフの方々と協力しながら、食を通じた居場所づくりに携わりました。

【成果と社会貢献】

SDGs 目標 1「貧困をなくそう」および目標 2「飢餓をゼロに」に資する活動です。地域の子どもたちに安心できる居場所と食事を提供する一助となりました。また、委員が直接地域課題に触れることで、社会問題への理解を深めるとともに、多世代交流を通じた地域コミュニティの活性化に大きく貢献しました。



(3) 葵名人会

落語研究会 須原 葵

期間：2025年12月20日（土）

2025年12月20日に国分寺市リオンプラザホールにおいて、地域の方々および本学学生を対象とした落語会を開催した。本落語会は、東経落研が日頃より地域の皆様から多大なご支援とご協力をいただいていることへの感謝の気持ちを込めるとともに、落語という日本の伝統芸能を通じて地域文化の振興に貢献することを目的として企画したものである。

特に、普段から公演の依頼をいただき発表の場を提供してくださっている方々や、葵祭をはじめとする各種地域行事においてお世話になっている皆様に向けて、気軽に楽しんでいただける文化的な催しを実施することで、地域への還元を図ることを重視した。

また、本学学生にも積極的に来場を呼びかけ、学生が落語に親しむ機会を創出するとともに、学内における文化的活動への関心を高めることも目的の一つとし、学生と地域の方々と同じ空間で落語を楽しむことにより、世代を超えた交流の場を生み出し、大学と地域との結びつきをより一層深めることを目指した。

当日は、春風亭柳橋師匠をゲストとしてお招きし、学生による落語の発表と併せて公演を行い、プロの落語と学生の落語を同時に楽しめる構成とすることで、来場者にとって満足度の高い内容となるよう工夫した。

公演終了後には、今後の活動改善および企画内容の充実を図るため、紙のアンケートに加えてGoogle フォームを併用したアンケート調査を実施し、より多くの来場者から意見を収集した。

アンケート結果によると、来場者の年齢層は60代および70歳以上が多数を占めており、地域の高齢層の方々に多くご参加いただいたことが分かった。来場の理由としては、「春風亭柳橋師匠の落語を聴きたかった」という回答に加え、「学生の落語を聴いてみたかった」という意見も多く寄せられ、プロと学生の共演という企画が集客に効果的であったと考えられる。

また、来場者の約30%が「今回が初めて東経落研の落語会への来場である」と回答しており、本公演を通じて新たな来場者層の開拓にもつながった。この結果から、地域への還元のみならず、会の活動を広く知ってもらうという点においても、一定の成果が得られたといえる。さらに、「本日の落語会に満足できたか」という質問に対しては、「大変満足」「満足」と回答した人が合計で75%を超え、「普通」を含めると90%に達した。このことから、多くの来場者にとって内容面・運営面の双方において、満足度の高い公演となったことがうかがえる。

以上の結果を踏まえると、本落語会は、地域への感謝と還元、学生の文化活動の促進、そして大学と地域との交流の深化という複数の目的を達成することが出来たと考えられ、有意義な取り組みであったと考える。



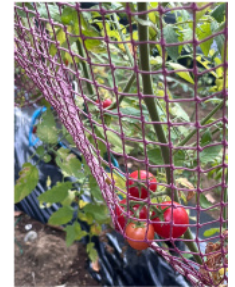
4. 2025 年度 SDGs 学生委員会の活動報告

(1) 学内農園

【日 時】5 月～

【場 所】東京経済大学 大学内農園

【内 容】大学内の畑でトマト、ナス、サツマイモ、ホウレンソウを栽培した。また、栽培した作物を食べるだけでなく収穫の過程で出たツタを 12 月のクリスマスワークショップで利用した。



(2) マルイ こくベジ祭り

【日 時】6 月 27 日(金)～29(日)

【場 所】国分寺マルイ 1 階催事場

【内 容】マルイ こくベジ祭りにおいて、「こくベジ」の野菜や果物、こくベジを使って作った弁当やスイーツを販売し、SDGs 学生委員会として手伝いをした。主にレジや呼び込み等をおこない、来場者にこくベジの魅力を伝えられるようにした。



(3) ツムラワークショップ

【日 時】7 月 4 日(金)

【場 所】東京経済大学 6 号館 3 階 F304 教室

【内 容】女性の健康課題である「隠れ我慢」についての学習、啓蒙活動の一環として、株式会社ツムラの講師の方をお招きし、生理や PMS、「隠れ我慢」についての講演をしていただいた。委員会としてはその運営の手伝いや学生に対するアンケートを実施した。

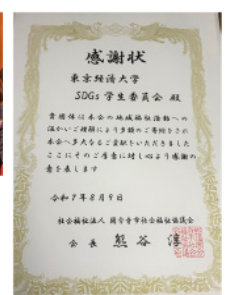


(4) ふくしのつどい(国分寺市社会福祉協議会主催)

【日 時】8 月 8 日(金)

【場 所】国分寺市立いずみホール

【内 容】「こくベジ」を使ったメニューの 2024 年度葵祭での売上を寄付したことに對して表彰いただいた。また、学生が委員会の活動目的や今年度までの活動報告をおこなった。



(5) 葵祭

【日 時】10月31日(金)・11月1日(土)・2日(日)

【場 所】東京経済大学

【内 容】地産地消とこくベジのアピールをしながら国分寺産のさつまいもを使った大学芋とJAから購入したこくベジを販売した。収益は国分寺市社会福祉協議会へ寄付した。



(6) 生理に関するイベント

【日 時】12月3日(水)・4日(木)・5日(金)

【場 所】東京経済大学

【内 容】生理について知ることを目的とした人権委員会主催のイベントで

生理の周期カレンダー作成や生理に関するクイズ、生理・PMSに関するアンケート等を行った。



(7) セレオクリスマスワークショップ

【日 程】12月14日(日)

【場 所】セレオ国分寺 9階

【内 容】セレオ国分寺とSDGs学生委員会が協働して「SDGsクリスマスワークショップ」を開催した。こくベジや大学で収穫したサツマイモのツルを活用したミニクリスマスリースや、トイレットペーパーの芯をアップサイクルしたクリスマスカードスタンドのワークショップを行った。



(8) 委員会の紹介動画撮影

【日 時】1月30日(金)

【場 所】東京経済大学

【内 容】SDGs学生委員会の活動紹介およびSDGsの啓発を目的とする動画を、総合企画課の職員の方と協力して作成した。

(9) 子ども食堂

【日 時】毎月1回の開催

【場 所】本多公民館・もとまち公民館

【内 容】本多公民館、もとまち公民館で開催される「こども食堂」の手伝いに参加した。主に子どもたちと一緒に工作やトランプ、折り紙、ジェンガ等で遊んだり、昼食を一緒に食べたりした。



Ⅲ. 産学連携

1. 西武信用金庫との連携事業「地域連携スチューデントアワード 2025」

産学官金の地域支援機関が連携した本事業は、大手企業の開放特許をテーマとしたこれまでのアワードから、2024年度以降は地域企業の持つ商材やサービスに対し、これまでの市場にない斬新な商品アイデアの創造と中小企業がアイデアを商品化することを狙いとするアワードへ変化しました。

本学から参加した4チームは、西武信用金庫、東京都中小企業振興公社および活用技術・サービス提供企業等のサポートを受けながら、約6か月間にわたって商品アイデアのブラッシュアップを図りました。

今年度は参加チーム数の関係で学内選抜は実施されず、全チームが12月開催の西武信用金庫が主催する最終報告会に臨みました。報告会の中野にある西武信用金庫本部にて対面で開催されました。

【開催要項】

- 日 程： 2025年12月5日（金）
会 場： 西武信用金庫 本部8階（東京都中野区中野2-29-10）
主 催： 西武信用金庫
共 催： Open Patent Innovation Consortium（略称：OPIC）
発 表 者： 嘉悦大学、高千穂大学、東京経済大学、東洋大学 4大学 計8チーム
提供企業： 株式会社光雅、有限会社茶房武蔵野文庫、セブンライツ株式会社、
タミー食品工業株式会社

【参加チーム】

スイカル (小木紀親ゼミ)	アイデア名：五感で楽しむカルチャー喫茶 活用技術・サービス：文学の薫り漂うレトロな純喫茶の夜パフェ (有限会社茶房武蔵野文庫)
ワンダースプーン (小木紀親ゼミ)	アイデア名：あじデザ！ 活用技術・サービス：知り合いに教えたいようなワクワクする調味料 (タミー食品工業株式会社)
えだまめ (北村真琴ゼミ)	アイデア名：光の後夜祭 活用技術・サービス：グラフィックデザインと映像制作技術を活用した新しいサービス (株式会社光雅)
付け合わせ (北村真琴ゼミ)	アイデア名：手紙喫茶 活用技術・サービス：文学の薫り漂うレトロな純喫茶の夜パフェ (有限会社茶房武蔵野文庫)

【全体の流れ】

キックオフ会
専用サイトオープン
7月

大会についての説明、活用技術・サービス等の概要説明動画が公開となりました。

アイデア記入シート
提出
8月29日(金)
締切

「チーム名」「アイデア名」「活用商品・サービス」等を記入したアイデア記入シートと「参加学生写真」を提出します。提出後、専用サイトにチーム情報として公開されます。

学内選考会
(実施なし)

参加チーム数の関係で全チーム本選参加のため実施なし

プレゼン資料
データ提出
10月23日(木)
締切

中間報告会のプレゼンテーション資料をパワーポイントで作成し、西武信用金庫宛てに送信しました。

中間報告会
10月24日(金)

参加全4チームがブラッシュアップ会と本選へ出場しました。

2025年度地域連携スチューデントアワードは7月にスタートし、提供される地域企業独自の技術やサービスなど大会の詳細が公開されました。本学からは4チーム14人が参加し、商品のアイデア創出、事業化計画、アンケート調査、中小企業への調査等、プレゼン資料の作成・発表に取り組みました。

今年度は参加チーム数の関係で、参加全4チームが本選に出場しました。

本選は12月5日(金)に中野の西武信用金庫本部8階にて対面で開催されました。4大学から8チームが出場し、本学の「ワンドースプーン」が最優秀賞を受賞しました。

表彰式後の懇談会では、西武信用金庫の理事長などと懇談を行いました。



1. 付け合わせ 『手紙喫茶』

①

②

「企業説明」
 有限会社 茶房 武蔵野文庫 (1985年創業)
 ・営業日時：10時～21時 月曜定休
 ・場所：東京都吉祥寺駅北口から徒歩3分
 ・特徴：レトロな喫茶店
 文庫と茶房を融合させた落ち着いた空間
 カレーや焼きリンゴ、レモンケーキなどの
 手作り料理が楽しめる。
 ・「早稲田文庫」という名店の味と空気感を受け継ぎ、
 大衆にも愛されてきた歴史がある。

③

企業課題
 ★ レトロ空間を活かした夜間イベント P13～
 ★ インバウンド対応のアイデア P22～

④

目次

- 01 現状
- 02 アイデア
- 03 展開案・販促案
- 04 需要調査・収支計画

⑤

01 現状

⑥

「現状」
 クイズ
 Q.半年以内に、どのくらいの方が手紙を書いた？
 (20代から40代対象:有効回答数65)

① 14人 ② 27人 ③ 40人

(※ここでいう「手紙」は書き送ったもののみを指す)

⑦

「現状」
 クイズ
 Q.半年以内に、どのくらいの方が手紙を書いた？
 (20代から40代対象:有効回答数65)

① 1人 ② 27人 ③ 3人

(※ここでいう「手紙」は書き送ったもののみを指す)

⑧

「現状」
 半年以内に書いた人

はい 27人
 いいえ 38人

SNSの台頭により、減少

⑨

「現状」

<親>紙を手紙をやるTOP10 (回答数)

1位 43.4% 2位 42.8% 3位 35.4% 4位 33.8% 5位 31.2% 6位 29.6% 7位 28.5% 8位 26.3% 9位 25.8% 10位 25.4%

1位 43.4% 2位 42.8% 3位 35.4% 4位 33.8% 5位 31.2% 6位 29.6% 7位 28.5% 8位 26.3% 9位 25.8% 10位 25.4%

⑩

「現状」

当時の喫茶店では、
 手紙を書く・文章を書く行為が日常的
 ↓
 現代では希少＝「レトロ体験」として成立
 (レトロ：懐古的・「懐かしい」と感じるものを好むこと)

⑪

「現状」

強み

- ・作り物ではなく、時代が過ぎたからこそ生まれた空間
- ・早稲田文庫時代の面影が残っている希少性

⑫

「現状」

レトロ体験
 =早稲田文庫時代の
 “追体験”を行う！

茶房武蔵野文庫にしか
 作れない価値体験
 が届けられる

⑬

02 アイデア

⑭

「手紙喫茶」
 ～デジタルがない、時代が残る場所～

⑮

「アイデア」

【ターゲット】
 昔は手紙を書いていたけど、
 現在は書いていない人

【日時】
 平日16～21時
 ※定額300円制
 ① 集客少ない平日の夜を活用
 ② ゆったりとした夜は手紙が書きやすい

⑯

「アイデア」

手紙喫茶の目的

- 01 手紙を書く文化が衰退している課題を解決する
- 02 “手紙を書く体験”を通じて、早稲田文庫時代の価値体験を行う

⑰

「アイデア」

最終

楽しみが売れた会社からこそ、特別体験になる

手紙の価値を再確認

客からもっと価値がつけられる

客からもっと価値がつけられる

客からもっと価値がつけられる

客からもっと価値がつけられる

客からもっと価値がつけられる

⑱

「アイデア」

step1 税込3,000円以上注文で手紙セットを受け取る

step2 手紙を書く(筆記具は無料貸し出し)

step3 完成した手紙を贈りたい相手に贈る

⑲

「アイデア」

手紙セット

万年筆 色鉛筆 ボールペン

茶房 武蔵野文庫

⑳

「アイデア」

手紙セット

早稲田文庫時代の写真

手紙の価値を再確認

客からもっと価値がつけられる

客からもっと価値がつけられる

客からもっと価値がつけられる

客からもっと価値がつけられる

㉑

「アイデア」

レモンピール 300円
 エニギョウ 300円
 ドリップ珈琲 300円

22

【アイデア】

インバウンド向けイベント ※完全予約制

参加費税込2,000円
(カレーセット+手紙体験)

予約は、奈良武蔵野文庫公式の Instagram / X のDMから受け付け

23

【アイデア】

手紙喫茶利用マニュアル (英語版)

To all our international visitors,

Step 1: Please read this guide carefully about the general usage of the shop.

Step 2: Please read the specific rules for each service.

Step 3: If you would like to write a letter, please feel free to ask our staff!

Thank you!

"It would be a letter."

24

【アイデア】

手紙喫茶のゴール

01 手紙喫茶を通して、現在習慣として薄くなっている「手紙を書く」ことの大切さを、発信してほしい

02 茶房 武蔵野文庫に、「手紙で想いを伝える場」「早稲田文庫時代の遺体教」という新しい役割を持たせる。

25

03

展開案・販促案

26

【販促案】

手紙チケット

500円

1 繰り返し手紙が500円で購入し、手紙に同封して贈る

2 受け取り手紙はチケットを持って茶房武蔵野文庫に来店し、500円以上の飲食をする

3 繰り返し手紙の返事を書く

27

【販促案】

手紙チケットの活用例

1 送付

2 茶

3 手紙をきっかけに世代間交流と来店を促す

28

【販促案】

手紙喫茶 スタンプカード

1 2 3 4

申込書(約10分)とスタンプ(約5分)を準備します。スタンプは全て200円以上の飲食で交換できます。スタンプは最大5枚まで集められます。

29

【販促案】

各種SNS

提供している X / Instagram

30

【販促案】

看板例

使わなくなった店内の食品類の瓶を使って宣伝看板を作成

31

【販促案】

高茶室ポスター

キックオフイベントポスター

32

【販促案】

キックオフイベント

新規企画の立ち上げ時に開催するイベントのこと

- 事前予約制・1日限定
- 友達との参加推奨
- SNSでの宣伝でミニギフトのプレゼント

33

04

需要調査・収支計画

34

【需要調査】

レターセットなどの必要なものが用意してある場合、手紙を書く意欲は上がりますか？

約7割は意欲が上がる一歩踏み込める

35

【需要調査】

手紙を書くとしたら何回ぐらい書きたいですか？

約8割は手紙喫茶の開催時間内に手紙を書きたいと回答

36

【ビジネスモデル】

新刊専らファンページ Instagramフォード登録ししてより一歩踏み込める

初年度の費用概要

経費	概要	小計	合計
広告費	SNS宣伝投稿	55,000	58,740
	店内ポスター	3,740	
消耗品費	筆記具	5,950	189,130
	万年筆 (インク代含む)	145,500	
	茶室・お茶	33,500	
	スタンプ・スタンプ台	6,840	
	スタンプカード	16,940	247,870
	総費用合計		

37

【ビジネスモデル】

収支計画

売上高1=ミニギフトの売り上げ (満8人/週20人/毎月) 売上高2=インバウンドの売り上げ (満4人/週29人)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
売上高1	38,400	38,400	38,400	38,400	38,400
売上高2	48,000	48,000	48,000	48,000	48,000
売上合計	86,400	86,400	86,400	86,400	86,400
広告費	58,740	0	0	0	0
消耗品費	189,130	44,390	44,390	44,390	44,390
経費合計	247,870	44,390	44,390	44,390	44,390
(1) X - 2	-123,870	42,010	42,010	42,010	42,010
純利益	-81,060	-39,950	+2,960	+44,970	

4年目で黒字化!

38

参考文献

茶房武蔵野文庫
高橋 浩二「フォードの活用」茶房武蔵野文庫
高橋 浩二「フォードの活用」茶房武蔵野文庫

高橋 浩二「フォードの活用」茶房武蔵野文庫
高橋 浩二「フォードの活用」茶房武蔵野文庫

高橋 浩二「フォードの活用」茶房武蔵野文庫
高橋 浩二「フォードの活用」茶房武蔵野文庫

39

参考文献

高橋 浩二「フォードの活用」茶房武蔵野文庫
高橋 浩二「フォードの活用」茶房武蔵野文庫

高橋 浩二「フォードの活用」茶房武蔵野文庫
高橋 浩二「フォードの活用」茶房武蔵野文庫

2. スイカール 『五感で楽しむカルチャー喫茶』

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



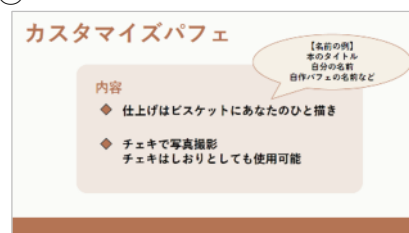
⑫



⑬



⑭



⑮



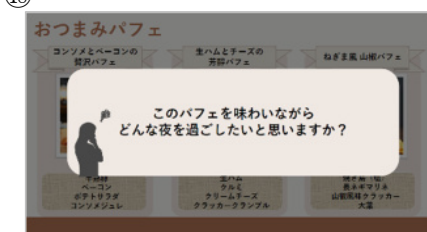
⑯



⑰



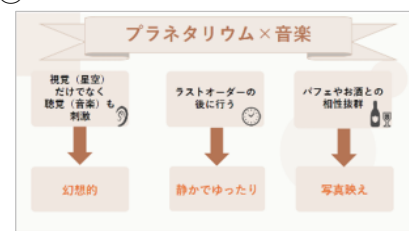
⑱



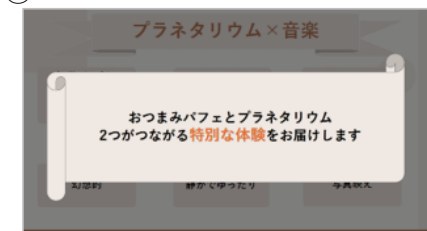
⑲

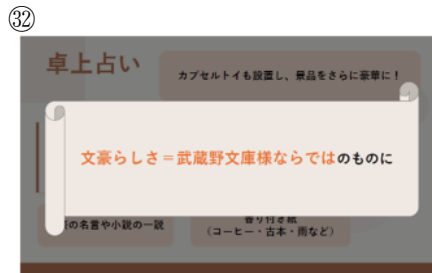
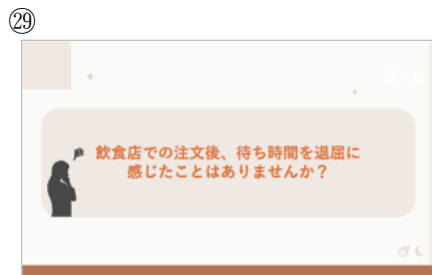


⑳



㉑





43 **コンプリートすると... (特典内容の例)**

1枚目 お好きなドリンクをフロードに

2枚目 ミニデザートプレゼント

3枚目 特別パフェプレゼント

44 **文豪パスポート**

・学生
・ハッシュタグ or メンションをつけて SNSに投稿

スタンプ2倍

裏表紙にInstagramやX(旧Twitter)を記載

45 **文豪パスポート** 1枚目は夏目漱石イメージに!

表紙・裏表紙 中面

46 **文豪パスポート** 1枚目は夏目漱石イメージに!

表紙・裏表紙 中面

3枚すべてポイントが貯まると特別パフェが無料に!

その後は豪華特典付きパスポートが継続される

47 **メリット**

48 **お客様が得られるメリット**

楽しさ: 参加型・体験型コンテンツ
 特別感: 普段味わえない体験
 学び・発見: 文学・温泉テーマ
 満足感・記憶に残る体験: 五感を刺激する組み合わせ
 写真映え・SNSシェア: 思い出を残せる・他人にシェア可能
 日本文化体験: 季節感・喫茶文化を体験できる

49 **事業計画** 夜パフェイベント

50 **事業計画**

導入期 成長期 成熟期

51 **事業計画～導入期～**

SNSでのPR活動
 ハッシュタグキャンペーン
 認知拡大

52 **事業計画～成長期～**

イベントの拡充
 ボードゲーム プラネタリウムの実施頻度UP
 市場浸透と売上拡大
 提供機会の拡大
 パフェの提供時間延長

53 **事業計画～成熟期～**

リピート顧客の維持
 ポイント数と優遇の良さを比例
 顧客基盤維持と収益安定
 ブランド価値の強化
 トッピング総選挙や素材の見直し

54 **資金収支計画表**

	初年度	2年度	3年度	4年度	5年度
売上総額	69,170	23,840	23,840	23,840	23,840
営業総額	41,875	0	0	0	0
営業収入	31,722	4,420	19,820	4,420	33,820
売上原価	473,529	538,116	611,384	695,757	790,777
売上総利益	113,273	128,600	146,712	164,209	183,044
人件費	1,262,460	1,382,400	1,382,400	1,382,400	1,382,400
売上高合計	2,112,302	2,876,828	2,382,175	2,270,116	2,402,982
前年増減		カスタマイズパフェ: 1,300円 カフェセット: 300円	おつまみパフェ: 900円 飲みメニュー: 1,120円		
収入					
販売価格					
販売数量	カスタマイズ: 720 おつまみ: 740 飲みメニュー: 480 カフェセット: 700	カスタマイズ: 820 おつまみ: 770 飲みメニュー: 520 カフェセット: 780	カスタマイズ: 920 おつまみ: 810 飲みメニュー: 580 カフェセット: 820	カスタマイズ: 1,000 おつまみ: 860 飲みメニュー: 620 カフェセット: 880	カスタマイズ: 1,050 おつまみ: 910 飲みメニュー: 670 カフェセット: 930
売上高合計	1,709,600	1,976,100	2,257,700	2,527,680	2,859,180
当期純利益	-107,781	-108,468	75,526	257,364	657,076

55 **五感で楽しむ純喫茶**

"味わうだけじゃない"自分で紡ぐ一章
 カスタマイズパフェ・おつまみパフェなど季節と気分で選べる物語

喫茶が舞台の"小さなテーマパーク"
 プラネタリウムで静かな星空を眺めながら、特別な時間を演出
 カフェセットやボードゲームで、訪れるたびに違う物語が生まれる

56 **五感で楽しむ純喫茶**

大人の嗜みも、遊び心も大切に
 おつまみパフェやお酒にも合うメニュー展開

訪れるたびに変わる喫茶店
 四季・星・言葉・音...
 いつ来ても違う"物語"が待っている。
 カフェセットやチェキが、その日の思い出を形に残す

57 **武蔵野文庫で五感が刺激される贅沢な体験を**

58 **参考文献・参考URL**

エントレム/セカンド「カラダから感じる健康の発見」(最終閲覧日2025/11/04)
https://www.entrem.com/category/GACHA_MAC419F_001/A0000.html
 カラダから感じる健康の発見「カラダから感じる健康の発見」(最終閲覧日2025/11/04)
https://www.entrem.com/category/GACHA_MAC419F_001/A0000.html
 カラダから感じる健康の発見「カラダから感じる健康の発見」(最終閲覧日2025/11/04)
https://www.entrem.com/category/GACHA_MAC419F_001/A0000.html
 カラダから感じる健康の発見「カラダから感じる健康の発見」(最終閲覧日2025/11/04)
https://www.entrem.com/category/GACHA_MAC419F_001/A0000.html
 カラダから感じる健康の発見「カラダから感じる健康の発見」(最終閲覧日2025/11/04)
https://www.entrem.com/category/GACHA_MAC419F_001/A0000.html
 カラダから感じる健康の発見「カラダから感じる健康の発見」(最終閲覧日2025/11/04)
https://www.entrem.com/category/GACHA_MAC419F_001/A0000.html

59 **参考文献・参考URL**

ダイソーHP「ミニカード(クワッド、50枚)」(最終閲覧日2025/11/04)
https://www.daiso.com/products/4550450460367_pgc-1264_sld-r2024r9b04_ssr
 ダイソーHP「ミニカード(クワッド、50枚)」(最終閲覧日2025/11/04)
https://www.daiso.com/products/4550450460367_pgc-1264_sld-r2024r9b04_ssr
 ダイソーHP「ミニカード(クワッド、50枚)」(最終閲覧日2025/11/04)
https://www.daiso.com/products/4550450460367_pgc-1264_sld-r2024r9b04_ssr
 ダイソーHP「ミニカード(クワッド、50枚)」(最終閲覧日2025/11/04)
https://www.daiso.com/products/4550450460367_pgc-1264_sld-r2024r9b04_ssr
 Amazon HP「FOCOOCO プラネタリウム 家庭用スタープロジェクト」(最終閲覧日2025/11/04)
<https://www.amazon.co.jp/dp/B09Y4M1981>
 Amazon HP「FOCOOCO プラネタリウム 家庭用スタープロジェクト」(最終閲覧日2025/11/04)
<https://www.amazon.co.jp/dp/B09Y4M1981>
 Amazon HP「FOCOOCO プラネタリウム 家庭用スタープロジェクト」(最終閲覧日2025/11/04)
<https://www.amazon.co.jp/dp/B09Y4M1981>

60 **参考文献・参考URL**

ベネッセHP「ベネッセHP」(最終閲覧日2025/11/04)
<https://www.benesse.com/>
 Amazon HP「「シヤンワイングラスレッドワイン425ml マダガスカル1015R125 6個セット」」(最終閲覧日2025/11/04)
<https://www.amazon.co.jp/dp/B09Y4M1981>
 Amazon HP「「シヤンワイングラスレッドワイン425ml マダガスカル1015R125 6個セット」」(最終閲覧日2025/11/04)
<https://www.amazon.co.jp/dp/B09Y4M1981>
 Amazon HP「「シヤンワイングラスレッドワイン425ml マダガスカル1015R125 6個セット」」(最終閲覧日2025/11/04)
<https://www.amazon.co.jp/dp/B09Y4M1981>

61 **ご清聴ありがとうございました**

3. ワンダースプーン 『あじデザ!』

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

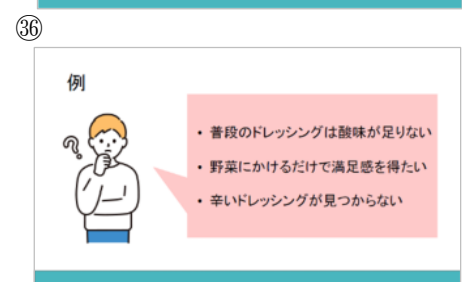
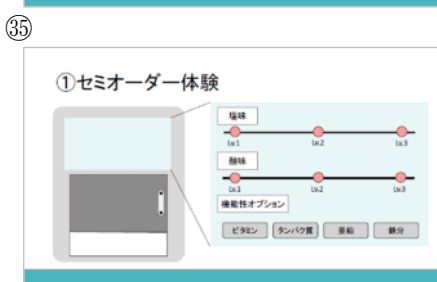
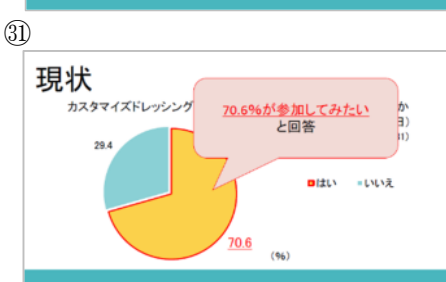
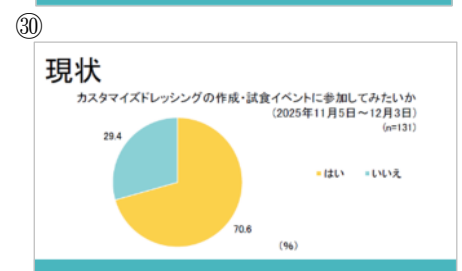
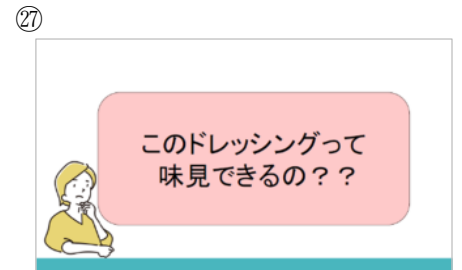
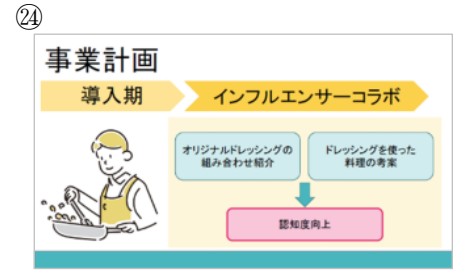
⑱

⑳

㉑

22 収支計画案 3本まとめ買いを想定

	前年度	2年度	3年度	4年度	5年度
収入					
定期継続販売	-	1,219,400	782,600	4,009,600	9,006,600
販売価格	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
販売個数	1,500	3,000	4,000	5,500	7,000
売上高	2,700,000	5,400,000	7,200,000	10,000,000	12,600,000
イベント売上	117,000	369,000	180,000	395,000	400,000
合計	2,817,000	5,769,000	8,380,000	14,295,000	22,000,000
支出					
売上原価	680,000	1,260,000	1,890,000	2,790,000	3,960,000
人件費	1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000	1,800,000
販売費	718,000	578,000	528,000	568,000	618,000
販売手数料	9,000	18,000	45,000	90,000	180,000
ECサイト運営費	130,000	90,000	90,000	100,000	100,000
ECサイト開発費	800,000	0	0	0	0
合計	4,077,000	3,746,000	4,313,000	5,288,000	6,040,000
当期純利益	-1,260,000	2,023,000	4,067,000	9,007,000	15,960,000



13. 2. アイデア概要

目的

新しい「夜の学校体験」を創出

プログラミングの学びと映像体験による遊びを同時に提供

14. 2. アイデア概要

要素1: 生徒自らが作成 簡易プロジェクションマッピング

要素2: 生徒や先生の写真入り 学校オリジナル映像

プログラミング教室を開業 プロジェクションマッピング制作を学びながら体験

クラスごとに集めた写真や先生のコール&レスポンスで映像による遊びを体験

気軽に非日常を楽しく体験できる新しい学校文化

15. 3. アイデア詳細

要素①

生徒自らが作成した簡易プロジェクションマッピング

16. 3. アイデア詳細 (プログラミング教室)

教室: 光雅の特別授業 クラスでのプロジェクションマッピング作成

体育館: プログラミングしたものをプロジェクションマッピングに組み込み、投影

17. 3. アイデア詳細 (プログラミング教室)

文化祭当日は、教室で光雅の技術に触れプログラミングで作品制作体験を提供

18. 3. アイデア詳細

要素②

生徒や先生の写真が入った学校オリジナル映像

19. 3. アイデア詳細 (事前準備)

クラスごとにプロジェクションマッピングで流したい生徒や先生の写真を募集

プロジェクションマッピングイベント 写真参加者募集!!

【参加要項】 先生の笑顔写真、大歓迎! プロジェクションマッピングで楽しい感動を! あなたの「とっておき」をください!

募集期間: 2025年〇〇-〇〇

応募方法: クラスごとに照集を郵送するかQRコードからアップロード

20. 3. アイデア詳細 (イベントの流れ・運営)

時間	内容
17:30	後夜祭開始
18:30	マッピングショー
18:50	マッピングショー終了
20:00	閉場・撤収

文化祭実行委員・生徒会: 企画・予算・運営統括

教員: 校内調整・安全管理

光雅: マッピング制作・上映

21. 3. アイデア詳細 (プロジェクションマッピングイメージ)

色付き透明付箋を1枚ずつ配布 カラフルな体育館に

22. 3. アイデア詳細 (プロジェクションマッピングイメージ)

先生方によるコール&レスポンス

スマホライトオン!!

23. 3. アイデア詳細 (プロジェクションマッピングイメージ)

イベント開始 カウントダウン!!

スタート!の合図で学校オリジナル映像を投影

5.4.3.2.1 スタート!!

24. 3. アイデア詳細 (プロジェクションマッピングイメージ)

集めた写真・作成したプログラミングを組み込んだプロジェクションマッピングを投影

25. 3. アイデア詳細

ネットで見られる 演出の豊かを感じられない 参加体験がない

後夜祭でしか体験できない 学校独自の演出 体験型コンテンツ

26. 3. アイデア詳細

ターゲット層

都内私立高等学校

27. 3. アイデア詳細

初期モデル

モデル校選定: 私立高校を1校選定

データ収集: 来場者の満足度や再参加意欲などをデータ化

開催拡大: データを基に次の開催に繋げる

28. 3. アイデア詳細 (広告)

学校だよりや学校Webサイトでプログラミングやプロジェクションマッピングの様子を掲載

29. 3. アイデア詳細

光雅 初のBtoC!!

生徒、先生の映るプロジェクションマッピングの映像をWeb販売

30. 4. 費用 (後夜祭プロジェクションマッピングのみ)

項目	小計
全体関連	1,000,000円
ロケハン映写テスト	379,000円
コンテンツ撮影テスト	362,000円
設営、本映、撤収	635,500円
合計	2,376,500円
消費税 (10%)	237,650円
税込金額	2,614,150円

31. 4. 費用詳細

品名	数量	単価	小計
...

光雅様からの見積もりより

32. 3. アイデア詳細 (今後のスケジュール)

学校	補助金申請(学校)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
光雅			クラス写真映像制作(光雅)(学校)			開催告知(光雅)(学校)		開催
担当クラス			プログラミング教室(担当クラス)(光雅)					

33. 4. 費用詳細 (補助金)

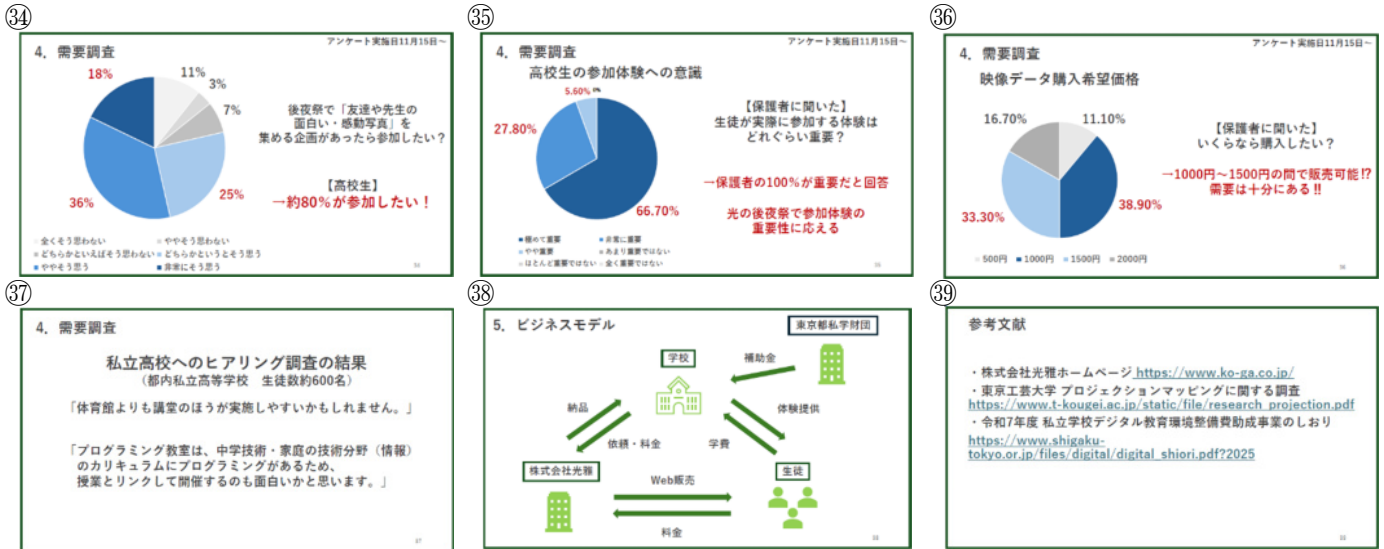
私立学校デジタル教育環境整備費助成事業

助成対象経費: 教育用デジタル機器等購入費及びレンタル・リース料(但し、申請年度に限り)等

助成対象限度額: 高等学校1,500万円/校

助成率: 対象経費の2分の1以内(助成金上限額は750万円/校)

一補助金が下りた場合、プログラミング教室文化祭の機材費軽減可能



IV. 学生の社会貢献活動

1. ぶんじコンシェルジュ事業

- 【活動団体】こくスマ！（まちづくり学生団体）
- 【活動日程】4月～3月、月曜～金曜（17時～19時）
- 【活動場所】国分寺市案内所（JR中央線国分寺駅構内）

こくぶんじ観光まちづくり協会が行う講習会に参加し、「ぶんじコンシェルジュ」として認定された学生が市民や国分寺を訪れる人々に国分寺の魅力やイベント情報の提供等を行っています。



2. ぶんじ花まつり

- 【活動団体】Clover（ボランティアサークル）
- 【開催日程】4月6日（日）
- 【開催場所】本多祥應寺

ぶんじ花まつりは、地域の交流や文化の継承を目的に行われ、今年で43回目を迎える伝統行事です。学生達は模擬店での整列や誘導、子どもの見守りなど当日の活動を支援しました。



3. Welcome light up!!

- 【活動団体】鈴木恒雄特別ゼミ、こくスマ！（まちづくり学生団体）
- 【開催日程】4月9日（水）～15日（火）
- 【開催場所】正門付近の木々

2023年より、こくぶんじ観光まちづくり協会が開催している春の武蔵国分寺公園での桜ライトアップイベント終了後、協会所有の照明機材20基を本学国分寺キャンパス内で一時保管しています。それらを利用し、学生の入学と進級を祝う桜並木のライトアップ、第3回 Welcome light up!!を開催しました。鈴木特別ゼミとこくスマ！の学生達は、協力して機材の搬出・設置をおこないました。



4. スイーツ等の協働販売活動 ①

【活動団体】尾崎寛直ゼミ ともしび班（経済学部）

【販売日程】5月9日（金）

【販売場所】葵陵会館前

尾崎ゼミでは障害者の就労支援を研究課題とし、毎年定期的に障害者団体のスイーツ等を販売しています。国分寺市障害者センターとのコラボ事業を通して、障害についての認識を養うとともに、販売などを通して経済的な視点も養う事を目的としています。ともしび班は、社会福祉法人ななえの里の関連施設である「就労継続支援B型ともしび工房」の方々が製造した多種多様なクッキーなどの第1回販売を実施しました。



5. こくフェス

【活動団体】こくスマ！（まちづくり学生団体）、Clover（ボランティアサークル）

【開催日程】5月10日（土）、5月11日（日）

【開催場所】国分寺市内各地

2025年で4回目の開催となる『こくフェス』では、「音楽の力で国分寺をもっと元気に！」をテーマに国分寺市内全域の各所で音楽イベントが行われました。こくスマ！はイベント企画の段階から会議等に参加し、当日は西国分寺駅改札前にて2日間にわたり紙コップとペットボトルを使ったワークショップ「エコな楽器を作って楽しもう！」を開催しました。またCloverは舞台設営や来場者の案内、パフォーマンスの進行サポートなど様々な場面で活動しました。



6. METROCK2025 ボランティア

【活動団体】Clover（ボランティアサークル）

【活動日程】5月10日（土）、5月11日（日）

【活動場所】海の森公園

METROCK（Metropolitan Rock Festival）は毎年5月に開催される都市型野外ロック・フェスティバルです。

Cloverのメンバーは会場内のゴミの分別・回収、列の整備などをサポートしました。



7. 大学内の畑整備

【活動団体】SDGs 学生委員会

【活動日程】5月15日（木）、5月21日（金）

【活動場所】大学内の畑

大学内にある畑の、土壌整備から野菜の苗植え、水やり、収穫までをおこないました。



8. スイーツ等の協働販売活動 ②

【活動団体】尾崎寛直ゼミ 泰山木班（経済学部）

【販売日程】5月16日（金）

【販売場所】葵陵会館前

障害者の就労支援を研究課題とする尾崎ゼミの泰山木班が、NPO 法人泰山木の方々が製造した手作りパンや焼き菓子などの第1回販売会を実施しました。



9. 新緑まつり

【活動団体】青木亮ゼミ（経営学部）、Clover（ボランティアサークル）、学生の地域貢献（正課授業）

【展示日程】5月16日（金）～18日（日）

【展示場所】本多公民館

青木ゼミは、第41回新緑まつりにて、「ほこみちでほっこり、満ち足りる国分寺市へ」のパネル展示をおこないました。またCloverはホール設営やパネル運搬、子どもとの交流など、「学生の地域貢献」履修学生はテント設営など開催をサポートしました。



10. 国分寺市立第十小学校体力テスト ボランティア

【活動団体】Clover（ボランティアサークル）

【活動日程】5月28日（水）

【活動場所】国分寺市立第十小学校

学校全体でおこなわれた体力テスト当日の計測補助や児童誘導などの活動を支援しました。



1.1. 東経大名物パンプロジェクト アンケート

【活動団体】 鈴木恒雄特別ゼミ パンプロチーム（経済学部）

【実施期間】 5月28日(水)～6月11日(水)

【結果公表】 7月4日(金)

鈴木特別ゼミでは『実社会における問題解決力を鍛える』をテーマに掲げ、パンプロチームは葵陵会館2階のキニョン東経大店にご協力いただき活動しています。コラボパンを作るにあたり、本学の学生・教職員にアンケートを取ってニーズ調査を実施しました。結果は、今後展開する名物パンの創作や様々な企画に反映させていきます。



1.2. ALL TOKYO ブロック大会（国分寺） ボランティア

【活動団体】 Clover（ボランティアサークル）

【開催日程】 6月8日（日）

【開催場所】 都立武蔵国分寺公園

都内に拠点を置く青年会議所からの出向者で構成される東京ブロック協議会が主催する、ALL TOKYO ブロック大会が今年度は国分寺市で開催されました。国分寺市の魅力である【自然・文化・食】に触れてもらうことを目的としたイベントで、整列誘導やギネス計測の手伝いなど当日の活動を支援しました。



1.3. にしこくスマイルステーション

【活動団体】 こくスマ！（まちづくり学生団体）

【開催日程】 6月8日(日)

【開催場所】 西国分寺駅改札外自由通路

西国分寺駅からコラボイベントの依頼を受け、西国分寺にスポットを当てた新たなイベントとして創出され、3月に続き今回が2回目の開催となりました。当日は、にしこく探検クイズやびったんチャレンジ、オリジナル缶バッジ作りのワークショップを実施しました。



1 4. 多喜窪公園清掃 ボランティア

【活動団体】Clover (ボランティアサークル)

【活動日程】毎月第一日曜日

【活動場所】多喜窪公園

毎月第一日曜日におこなわれる公園清掃ボランティアに参加しました。落ち葉掃き、ゴミ拾いとその袋詰め、スイートピーなどの種播き、チューリップの球根の掘り出しなどの公演整備をしました。



1 5. スイーツ等の協働販売活動 ③

【活動団体】尾崎寛直ゼミ ともしび班 (経済学部)

【販売日程】6月13日 (金)

【販売場所】葵陵会館前

障害者の就労支援を研究課題とする尾崎ゼミの
ともしび班が、社会福祉法人ななえの里の関連施設
「就労継続支援B型ともしび工房」の方々が製造
した多種多様なクッキーなどの第2回販売会を
実施しました。



1 6. スイーツ等の協働販売活動 ④

【活動団体】尾崎寛直ゼミ・どーむ太陽班 (経済学部)

【販売日程】6月19日 (木)

【販売場所】1号館前

障害者の就労支援を研究課題とする尾崎ゼミのどーむ班、太陽班が今年度から合同となり、どーむ太陽班として第1回販売会を実施しました。

どーむ班は、社会福祉法人万葉の里の関連施設 就労継続支援事業B型どーむの菓子製造部門「スイーツいずみ」と協働し、メンバーが製造したシフォンケーキやフィナンシェなどの焼き菓子を販売しました。
太陽班は、社会福祉法人万葉の里の関連施設 生活介護事業「太陽」で製作された組紐や革工芸品等を販売しました。



17. スイーツ等の協働販売活動 ⑤

- 【活動団体】尾崎寛直ゼミ・泰山木班（経済学部）
- 【販売日程】6月20日（金）
- 【販売場所】葵陵会館前

障害者の就労支援を研究課題とする尾崎ゼミの泰山木班が、NPO 法人泰山木の方々が製造した手作りパンやチーズケーキなどの第2回販売会を実施しました。



18. キイニョン東経大店との連携活動「Love So スコーン」

- 【活動団体】鈴木恒雄特別ゼミ・パンプロチーム（経済学部）
- 【販売日程】6月25日(水)、6月26日(木)
- 【販売場所】葵陵会館前

前期の外販はキイニョン東経大店の魅力を広く知ってもらうため、キイニョン東経大店の定番人気商品であるスコーン3種と、メロンパンを販売しました。また、今回はスコーンをもっと美味しく楽しむため、ゼミ生が考案したトッピングを用意していろいろな味の組み合わせを楽しめるようにしました。



19. こくベジまつり

- 【活動団体】SDGs 学生委員会
- 【活動日程】6月27日（金）～6月29日（日）
- 【活動場所】国分寺マルイ

地元農産物「こくベジ」の魅力を楽しめる「こくベジまつり」が開催され、参加した学生達は国分寺産野菜の販売を支援しました。



20. Table For Two

【活動団体】 小木紀親ゼミ（経営学部）

Table For Two (TFT) とは、発展途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病を同時に解決する運動です。東京経済大学生生活協同組合とコラボして「Table For Two」に取り組んでいます。生協での TFT ランチ一食購入につき 20 円が寄付され、発展途上国の子供たちの給食一食分となります。

前期の TFT メニュー

○タイに行ったみタイ！ガパオライス

【販売期間】 6月23日(月)～6月27日(金)
【価 格】 560円(540円+寄付金20円)
出食数 536食、寄付額 10,720円

○金のカルビギュウ丼

【販売期間】 6月30日(月)～7月4日(金)
【価 格】 560円(540円+寄付金20円)
【熱 量】 727kcal
【アレルギー】 小麦、牛肉、大豆、りんご、桃、ごま
出食数 626食、寄付額 12,520円



21. 「#OneMoreChoice (ワンモアチョイス) プロジェクト」研修会

【活動団体】 SDGs 学生委員会

【開催日程】 7月4日(金)

【開催場所】 6号館F304教室

SDGs に関する啓発や認知を広める活動の一環として、株式会社ツムラ「#OneMoreChoice (ワンモアチョイス) プロジェクト」のメンバーを招いて、頭痛や疲れ、生理痛やPMS (月経前症候群) など言葉にしにくい不調があるのに、無理に我慢していつも通りに学校に行ったり、家事をこなしたりしてしまう「隠れ我慢」に関する研修を開催しました。



22. 諏訪の森マーケット

【活動団体】 鈴木ゼミ・立川班(経済学部)

【開催日程】 7月12日(土)

【開催場所】 立川市諏訪の森広場

【主 催】 立川南口まちづくり協議会

諏訪の森マーケットは立川南口まちづくり協議会が主催する地域活性化イベントです。コンセプトは、「“なん(南)でも” 集まる立川(南)の新たな楽しみ」。ゼミ生が開いたブースでは、立川の歴史や文化を楽しく学べる立川かるたやたちモンカードを楽しむことができ、たくさんのお子様も参加しました。



23. へいわのたね ボランティア

- 【活動団体】 Clover (ボランティアサークル)
- 【活動日程】 7月13日 (日)
- 【活動場所】 cocobunji プラザ リオンホール A

小中高生が絵本の読み語りを通して平和への想いを伝えるイベントで、照明や音響、動画撮影やプロジェクターの操作など当日の活動を支援しました。



24. 子ども農業体験講座 ボランティア

- 【活動団体】 Clover (ボランティアサークル)
- 【活動期間】 6月15日 (日) ~ 11月9日 (日)
- 【活動場所】 実習農場、並木公民館

地域の畑で種まきや苗植え、収穫などにチャレンジし、農業を通じて地域の人や友だちと一緒に野菜について学ぶ、国分寺市並木公民館主催事業にボランティアとして参加しました。講座は6月8日(日)から11月9日(日)までの約半年にわたる全10回からなり、主に子どもの見守りなど活動を支援しました。



25. スイーツ等の協働販売活動 ⑥

- 【活動団体】 尾崎寛直ゼミ ともしび班 (経済学部)
- 【販売日程】 7月15日 (火)
- 【販売場所】 葵陵会館前

障害者の就労支援を研究課題とする尾崎ゼミのともしび班が社会福祉法人ななえの里の関連施設「就労継続支援B型 ともしび工房」の方々が製造した多種多様なクッキーなどの第3回販売会を実施しました。



26. スイーツ等の協働販売活動 ⑦

- 【活動団体】 尾崎寛直ゼミ 泰山木班 (経済学部)
- 【販売日程】 7月18日 (金)
- 【販売場所】 1号館前

障害者の就労支援を研究課題とする尾崎ゼミの泰山木班が、NPO 法人泰山木の方々が製造した手作りパンや焼き菓子などの第3回販売会を実施しました。



27. 国分寺市立第六小学校夏祭り ボランティア

- 【活動団体】 Clover (ボランティアサークル)
- 【活動日程】 7月20日 (日)
- 【活動場所】 国分寺市立第六小学校

毎年7月に、国分寺市立第六小学校の校庭で開催される夏祭りで、かき氷やヨーヨー、チョコバナナなどの屋台運営の活動を支援しました。

28. 戸倉盆踊り大会 ボランティア

- 【活動団体】 Clover (ボランティアサークル)
- 【活動日程】 7月26日 (土)
- 【活動場所】 国分寺市立第十小学校

戸倉自治会主催の盆踊り大会で、当日の活動を支援しました。

29. クラフトヒコーキ ボランティア

【活動団体】Clover (ボランティアサークル)

【活動日程】毎月第二土曜日

【活動場所】第四小学校

子どもたちが紙飛行機の製作、飛行体験を通じて物を作る喜びや楽しみを体感できる「クラフトヒコーキ」に参加し、子ども達の工作のお手伝いや見守り、会場設営などの活動を支援しました。



30. みんなの食堂 (子ども食堂)

【活動団体】SDGs 学生委員会 ・Clover (ボランティアサークル)

【活動日程】7月27日(日) ・1回/2ヶ月

【活動場所】本多公民館 ・福祉センター

国分寺市内の子ども食堂に参加し、子ども達と一緒にボードゲームで遊んだり食事をしたり、また会場設営や片付けをするなど、活動を支援しました。



31. 夏休みゲームスペース ボランティア

【活動団体】Clover (ボランティアサークル)

【活動日程】7月30日(水)、8月5日(火)、8月29日(金)

【活動場所】もとまち公民館

小中学生の夏休み期間に「なつやすみゲームスペース」が3回開催され、ボランティアをおこないました。たくさん子ども達が参加し、ボードゲームやカードゲーム、お菓子作りなどを共に楽しみました。

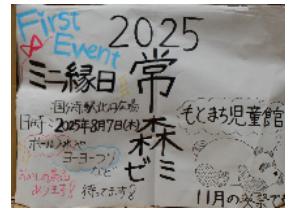


3 2. 子どもプロジェクト：子ども向け縁日

【活動団体】常森ゼミ有志

【活動日程】8月7日（木） 8月8日（金）

【活動場所】国分寺駅北口駅前広場 もとまち児童館



もとまち児童館を訪れる子どもや保護者を対象とした子ども向け縁日を、企画・開催しました。縁日の開催にあたり、6月～8月まで週1回定期的に訪問ボランティアとして児童館を訪れ、事前に子ども達と交流を深めました。当日はスーパーボールすくい、射的、わくわく工作を実施し、143名参加の大盛況でした。子ども達だけでなく、保護者・児童館職員とも関わることができました。またその前日、ゼミの活動内容を国分寺市内の子育て世帯にも広げる目的で駅前広場の一角を借りて子ども向けの射的の屋台を実施しました。

3 3. 社協ふくしのつどい

【活動団体】SDGs 学生委員会

【活動日程】8月9日（土）

【活動場所】いずみホール

SDGs 学生委員会は、国分寺市の地場産農産物である「こくベジ」を使ったメニューの2024年度葵祭での売上20,000円を国分寺市社会福祉協議会に寄付したことを受けて、第12回「社協ふくしのつどい」で感謝状を授与されました。また、社協からの依頼を受け、学生が委員会の活動目的や今年度までの活動報告をしました。



3 4. 中庭夏まつり ボランティア

【活動団体】Clover（ボランティアサークル）

【活動日程】8月30日（土）、8月31日（日）

【活動場所】本多公民館

本多公民館で開催された「中庭夏まつり」へ参加し、夏まつりの前日準備ならびに当日の人手が足りない出店の手伝い等活動を支援しました。



3 5. 本町八幡神社例大祭 ボランティア

【活動団体】Clover（ボランティアサークル）

【活動日程】9月13日（土）、9月14日（日）

【活動場所】本町南町八幡神社

毎年9月に開催される例大祭は、出店や、お囃子を乗せた山車の練り歩きなど大人も子供も楽しめるお祭りです。当日は荷物・神輿の搬送、会場の設営・解体、模擬店の運営等の活動を支援しました。



3 6. 立川南フェスタ 2025「立川南ロワンダーランド」

【活動団体】鈴木ゼミ・立川班（経済学部）

【開催日程】9月23日（火祝）〈立川南フェスタ開催期間：9月1日（月）～9月23日（火・祝）〉

【開催場所】立川南フェスタ・メイン会場

【主 催】立川南フェスタ実行委員会

「立川南フェスタ 2025」の一環として開催される「立川南ロワンダーランド」。今年で4回目となる「たちモンクエストIV」は商店街やお店をモンスターとしてデザインしたトレーディングカードで、カードゲームとして遊ぶことのできるものです。ゼミ生は、「立川南フェスタ 2025」の企画段階から会議に参加し、公式 SNS の運営もおこないました。イベント当日は、イベント設営や運営を担当し、たちモンクエストの受付やたちモンカード対戦コーナーや謎解きチェックポイントなどで活動しました。



37. スイーツ等の協働販売活動 ⑧

【活動団体】尾崎寛直ゼミ・どーむ太陽班（経済学部）

【販売日程】9月25日（木）

【販売場所】1号館前

障害者の就労支援を研究課題とする尾崎ゼミのどーむ・太陽班が第2回販売会をおこないました。どーむ班は、社会福祉法人万葉の里の関連施設就労継続支援事業B型どーむの菓子製造部門「スイーツいずみ」と協働し、メンバーが製造したシフォンケーキやハロウィン仕様のパッケージの焼き菓子を販売しました。太陽班は、社会福祉法人万葉の里の関連施設生活介護事業「太陽」で製作された組紐や革工芸品等を販売しました。



38. 東経大名物パン開発プロジェクト「パン総選挙」

【活動団体】鈴木恒雄特別ゼミ・パンプロチーム

【アンケート実施期間】10月15日（水）～10月22日（水）

鈴木特別ゼミでは『実社会における問題解決力を鍛える』をテーマに掲げ、活動を行っています。パンプロチームは、葵陵会館2階のキニョン東経大店にご協力いただき活動を行っています。

「パン総選挙」として本校の学生や教職員向けにキニョン東経大店の人気パンを決めるアンケートを実施しました。結果は、今後おこなわれる鈴木特別ゼミのイベントでのパン販売に活かされます。



39. スイーツ等の協働販売活動 ⑨

【活動団体】尾崎寛直ゼミ 泰山木班（経済学部）

【販売日程】10月17日（金）

【販売場所】葵陵会館前

障害者の就労支援を研究課題とする尾崎ゼミの泰山木班が、NPO法人泰山木の方々が製造した焼き菓子やハロウィン限定カボチャあんぱんなどの第4回販売会を実施しました。



40. オリジナルレトルトカレー販売活動

- 【活動団体】 栗田ゼミ有志
- 【販売日程】 10月21日（火）
- 【販売場所】 1号館1階

コミュニティ（地域）経済を学ぶ栗田ゼミが、規格外野菜を使うことで食品ロスの問題解決を目指し「食から地域活性化に繋げる」ことを考え、国分寺市のMOTTAINAI BATONとコラボし、2種類のレトルトカレーを作り、販売しました。



41. 秋を味わうライトアップ企画 第1弾

- 【活動団体】 鈴木特別ゼミ、こくスマ！（まちづくり学生団体）
- 【開催日程】 10月22日（水）～11月11日（火）
- 【開催場所】 新次郎池、東経の森

春の「Welcome lingt up!!」に続く秋のライトアップ企画第1弾として、新次郎池とその周辺をライトアップしました。



42. 国分寺お店大賞表彰式

- 【活動団体】 鈴木特別ゼミ・お店大賞班（経済学部）、（表彰式司会：放送研究会）
- 【開催日程】 表彰式日程：10月26日（日）
（投票受付期間：8月1日（金）～8月31日（日））
- 【開催場所】 表彰式：国分寺市役所

国分寺お店大賞は、国分寺市内の個性的で魅力あるお店を発掘し、さらなる魅力向上や地域の活性化を図る目的で2018年度から国分寺市商工会主催で開催されています。今年は第8回となり、一般からの投票により「飲食部門」「小売・サービス部門」の2部門からグランプリ1店、準グランプリ2店を選出し、表彰式にて受賞店を発表します。

鈴木特別ゼミ「お店大賞班」は広報活動、投票や表彰式の企画・運営、受賞店プロモーションビデオの制作等、運営の協力をサポートしました。



4 3. ぶんじハロウィン

【活動団体】学生の地域貢献（正課授業）、Clover（ボランティアサークル）

【開催日程】10月26日（日）

【開催場所】国分寺駅周辺

「学生の地域貢献」の履修学生は「武蔵国分寺でオリジナル万華鏡作り」のワークショップを開催、子ども達の工作のサポート等を行いました。Cloverのメンバーは、主催の「ぶんじハロウィン実行委員会」の一員として事前の実行委員会から参加、当日は参加団体のサポートをしました。



4 4. 葵祭

【開催日程】10月31日(金)、11月1日(土)、11月2日(日)

葵祭（大学祭）期間中、葵陵会館の1階・2階を地域枠として、地域連携センターが関わるゼミや団体が出店しました。

①ゼミナール連合会

【出店場所】葵陵会館3階EVホール前

ゼミの魅力や活動内容をパネル等による展示形式で学生や来場者に向けて説明しました。

②こくスマ！（まちづくり学生団体）

【出店場所】葵陵会館1階食堂スペース（厨房横）

教職員などに呼びかけ、集まった品物をフリーマーケットで販売しました。

またゲーム（1回5弾 100円）で射的をおこないました。売上金は国分寺市社会福祉協議会へ寄付しました。また、こくスマ！、鈴木ゼミ、鈴木特別ゼミの合同企画「謎解きラリー」もおこないました。



③鈴木恒雄ゼミ（経済学部）

【出店場所】葵陵会館1階食堂スペース

輪投げをして国分寺に関するクイズに挑戦！「歴史の町 国分寺で輪になろう」（参加費無料）を実施しました。



④鈴木特別ゼミ

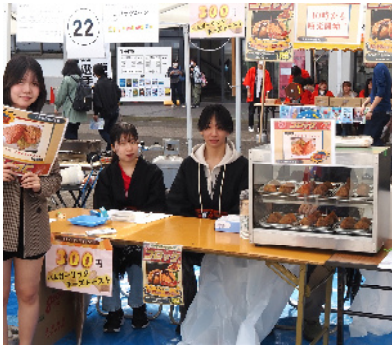
【出店場所】 葵陵会館 2 階

○ 東経大横丁

お祭りをイメージしたポッチャ・お菓子の景品釣りの体験企画、今年のこくめし商材であるコロッケとジュースの販売企画をおこないました。

○ キニョン新作コラボパン先行販売

「東経大名物パン開発プロジェクト」から生まれた、東経大生のニーズをもとにゼミ生が考案した完全オリジナルパン「ハムガーリックチーズトースト」を販売しました。コラボパンは期間限定販売商品として、葵祭後にもキニョン東経大店で販売しました。



⑤小木紀親ゼミ (経営学部)

【出店場所】 模擬店スペース (1 号館前)

国分寺産の野菜「こくベジ」を使用したスープカレー・冷凍ブルーベリー・ヨーグルトを模擬店で販売しました。



⑥SDGs 学生委員会

【出店場所】 模擬店スペース (葵陵会館前)

国分寺産の野菜「こくベジ」を使用した大学芋を販売しました。売上金は国分寺市社会福祉協議会へ寄付しました。



⑦ボランティアサークル Clover

【出店場所】 模擬店スペース (2 号館前)

牛タンを販売しました。



4 5. 葵祭呈茶

【活動団体】茶道研究会

【開催日程】11月1日(土)、11月2日(日)

【開催場所】1号館3階 A311 教室

コロナ禍で活動を停止していた茶道研究会が、今年度、新たに1年生10名を迎えて活動を再開し、葵祭期間中に地域の方々や学生に向けて茶道具の展示および呈茶を実施しました。



4 6. 国分寺まつり

【活動団体】こくスマ！（まちづくり学生団体）

【開催日程】11月2日（日）

【開催場所】都立武蔵国分寺公園

こくスマ！は国分寺かるたのブースを出店し訪れた方と学生が一緒にかかるたや缶バッチ作りを楽しみました。



4 7. 国分寺市立第四小学校 校庭キャンプボランティア

【活動団体】Clover（ボランティアサークル）

【活動日程】11月9日（日）

【活動場所】国分寺市立第四小学校

第四小学校でおこなわれた校庭キャンプボランティアに参加し、子どもたちとのキャンプファイヤーの火おこしや、学校探検、ドッジボール大会等のレク運営をしました。



48. 東経大名物パン開発プロジェクト 新作パン「ハムガーリックチーズトースト」

【活動団体】鈴木恒雄特別ゼミ・キイニョンチーム（経済学部）

【販売期間】11月10日（月）～11月20日（木）

【販売価格】280円（数量限定販売）

5月下旬から2週間にわたっておこなった、本学学生と教職員へのアンケート結果をもとに、キイニョン東経大店と協働で新作パン「ハムガーリックチーズトースト」を開発しました。キイニョン東経大店にて期間・数量限定で販売しました。



49. 秋を味わうライトアップ企画 第2弾

【活動団体】鈴木特別ゼミ、こくスマ！（まちづくり学生団体）

【開催日程】11月12日（水）～11月25日（火）

【開催場所】1号館と2号館の間の銀杏並木

秋のライトアップ企画第2弾として、1号館と2号館の間の銀杏並木をライトアップしました。



50. スイーツ等の協働販売活動 ⑩

【活動団体】尾崎寛直ゼミ 泰山木班（経済学部）

【販売日程】11月21日（金）

【販売場所】葵陵会館前

障害者の就労支援を研究課題とする尾崎ゼミの泰山木班が、NPO法人泰山木の方々が製造した季節限定りんごさつまいもパンやパウンドケーキなどの第5回販売会を実施しました。



51. 並木公民館子どもまつり ボランティア

【活動団体】Clover（ボランティアサークル）

【活動日程】11月22日（土）

【活動場所】国分寺市立第五中学校

並木公民館と国分寺市立第五中学校で行われる子どもまつりのボランティアに参加しました。当日はチョコバナナの調理、販売やレクのサポートなどの活動支援をおこないました。



5 2. こくめしプロジェクト

【活動団体】鈴木恒雄特別ゼミ・こくめしプロジェクトチーム

【開催日程】11月17日(月)～12月7日(日)

【開催場所】国分寺市内の協力飲食店



国分寺駅周辺の飲食店活性化を目指す活動として、国分寺市商工会と地域イベント「こくめし」を共催しています。国分寺市内の個人経営飲食店にご協力いただき、ゼミ生は共通商材を商工会の会議で提案し各年度の共通商材を決定、各飲食店に共通商材を使ったメニューの提案をおこない「こくめし」メニューの開発、また SNS を用いての広報活動をしました。

8 回目の開催となる今年度の共通商材は『コロッケ』、市内 17 店舗にご協力いただきました。



5 3. 東経大名物パン開発プロジェクト 【PAN PEACE～あなたの一口が物語のピースになる～】

【活動団体】鈴木恒雄特別ゼミ・パンプロチーム

【販売期間】11月19日(水)～11月20日(木)

【販売場所】葵陵会館前



10月15日から1週間にわたって行われたパン総選挙（アンケート）で上位となったキニヨン東経大店のパン3種と今年度コラボして開発した新作パン「ハムガーリックチーズトースト」の計4種類を販売しました。



5 4. 国分寺市青少年育成委員会・五地区合同行事 ボランティア

【活動団体】Clover（ボランティアサークル）

【活動日程】11月23日（日）

【活動場所】国分寺市立第四小学校

国分寺市にある5つの青少年育成委員会が合同で行う行事にボランティアとして参加しました。当日は南地区のブースを担当し、駐輪場の誘導や輪投げのサポートをしました。



55. ぶんぶんウォーク

【活動団体】 こくスマ！（まちづくり学生団体）
 【開催日程】 11月24日（月）
 【開催場所】 cocobunji プラザ セミナールーム

【活動団体】 栗田健一ゼミ（経済学部）
 【開催日程】 11月23日（日）・27日（木）・29日（土）
 【開催場所】 国分寺駅北口

ぶんぶんウォークは11月21日（金）～11月30日（日）、国分寺市内100か所、約200の大小様々な企画で開催された、まちをぶらぶら歩きながら国分寺の魅力を再発見するイベントです。こくスマ！はオリジナル缶バッジと国分寺かるたのワークショップをおこない、栗田ゼミは「国分寺地域通貨ぶんじ」を紹介する「地域通貨ぶんじセンター」のブースを開設しました。



56. ゼミ展示会

【活動団体】 青木亮ゼミ（経営学部）
 【展示日程】 11月21日（金）～23日（日）
 【展示場所】 本多公民館



本年度は「ぶんぶんウォーク」に参加するかたちで「写真で冒険散歩 in 国分寺」をテーマにゼミ展示会を実施しました。展示会では、学生が撮影した場所を参加者が地図上にマークすることで、国分寺の魅力を発見する「場所当てクイズ」も実施しました。

57. Table For Two

【活動団体】 小木紀親ゼミ（経営学部）

Table For Two (TFT) とは、発展途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病を同時に解決する運動です。東京経済大学生生活協同組合とコラボして「Table For Two」に取り組んでいます。生協での TFT ランチ一食購入につき 20 円が寄付され、発展途上国の子供たちの給食一食分となります。

後期の TFT メニュー

○ メリクリ！からのあけおめ紅白丼

【販売期間】 11月24日（月）～11月28日（金）
 【価格】 530円（510円＋寄付金20円）
 【熱量】 640kcal
 【アレルギー】 やまいも、小麦、鯖、大豆



○ 旨辛ユッケジャンクッパ 唐揚げも載せちゃって☆

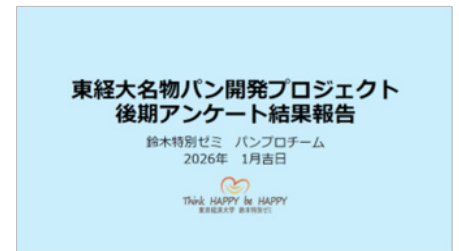
【販売期間】 12月1日（月）～12月5日（金）
 【価格】 500円（480円＋寄付金20円）
 【熱量】 702kcal
 【アレルギー】 小麦、豚肉、鶏肉、大豆、ごま、えび、魚介類、卵、乳成分



58. 東経大名物パンプロジェクト アンケート

- 【活動団体】 鈴木恒雄特別ゼミ パンプロチーム (経済学部)
- 【実施期間】 12月3日(水)～12月10日(水)
- 【結果公表】 1月27日(火)

鈴木特別ゼミ・パンプロチームでは、2025年度の活動を振り返り、ニーズを把握して次年度の活動に活かすことを目的に、本学学生と教職員を対象とした後期アンケートを実施しました。



59. スイーツ等の協働販売活動 ①

- 【活動団体】 尾崎寛直ゼミ ともしび班 (経済学部)
- 【販売日程】 12月12日(金)
- 【販売場所】 葵陵会館前

ともしび班の2025年度最後の協働販売活動として、社会福祉法人ななえの里「就労継続支援B型ともしび工房」のクッキー販売を行いました。ともしび班は今年度4回の販売会を実施しました。



60. 生理に関するイベント

- 【活動団体】 東京経済大学 SDGs 学生委員会
- 【開催日程】 12月3日(水)～12月5日(金)
- 【開催場所】 1号館1階

生理について知ることを目的とした人権委員会主催のイベントで生理の周期カレンダー作成や生理に関するクイズ、生理・PMSに関するアンケート等を実施しました。



61. SDGs クリスマスワークショップ

- 【活動団体】 東京経済大学 SDGs 学生委員会
- 【開催日程】 12月14日(土)
- 【開催場所】 セレオ国分寺9階 インドアガーデン

セレオ国分寺と協働しこくベジを使ったクリスマスリース作りと、トイレットペーパーの芯を使ったクリスマスカードスタンド作りのワークショップを開催しました。



6 2. スイーツ等の協働販売活動 ②

- 【活動団体】尾崎寛直ゼミ 泰山木班（経済学部）
- 【販売日程】12月19日（金）
- 【販売場所】葵陵会館前

泰山木班の2025年度最後の協働販売会として、NPO法人泰山木の方々が製造した焼き菓子などの販売会を行いました。昨年に引き続き、今年もクリスマス用シュトーレンの販売をおこない、大変好評でした。泰山木班は今年度6回の販売会を実施しました。



6 3. 葵名人会（東京経済大学 落語研究会）

- 【活動団体】落語研究会
- 【活動日程】12月20日（土）
- 【活動場所】cocobunji WEST 5階 リオンホール

落語研究会OBである八代目春風亭柳橋師匠をお迎えする落語研究会伝統の年末発表会「葵名人会」が開催されました。地域の方々に気軽にいらしていただくために予約不要・入場無料とし、多くの方に楽しんでいただくことができました。



6 4. あきる野ものがたり ときめぐり地図

- 【活動団体】鈴木ゼミ
国分寺ポイントプロジェクトチーム（経済学部）
- 【開催日程】1月17日（土）～
- 【開催場所】あきる野の市内の協力飲食店



あきる野の商店の魅力や地域資源を再発見し街全体に新しいにぎわいを生むことを目指して、あきる野商工会、あきる野市との協働で、家族で楽しめるスタンプラリー企画「あきる野ものがたり ときめぐり地図」を開催しました。あきる野に数多く残る商店や職人の技など日常の中にある物語を、まち歩きを通して感じられるようゼミ生達がデザインした企画で、初の開催となる今回は市内5店舗にご協力いただきました。

6 5. 国分寺市社会福祉法人への寄付

- 【活動団体】こくスマ!、SDGs 学生委員会
- 【活動日程】2月6日（金）

まちづくり学生団体こくスマ!が2025年度の地域イベントのワークショップ等で得た収益67,900円を、SDGs学生委員会が葵祭の模擬店で「こくベジ」を使用した大学芋を販売した収益21,560円を、それぞれ国分寺市社会福祉協議会へ寄付しました。



6.6. 国分寺物語

【活動団体】 小木紀親ゼミ（経営学部）

国分寺物語とは、「地域の方々の想い」に焦点を当て、国分寺の魅力を主に SNS で発信・共有することで地域活性化を支援する、学生主体の地域活性化プロジェクトです。LOCAL TABLE、こくべじ御膳など年間を通して活動しました。また、こくぶんじ観光まちづくり協会主催「第 47 回こくぶんじ写真コンクール」は小木ゼミ「国分寺物語」等が協賛し、ゼミ生は審査員として活動しました。



6.7. 委員会の活動紹介・啓発動画の制作

【活動団体】 SDGs 学生委員会

【活動日程】 1月～3月

年間を通じた委員会の歩み、SDGs の概念を視覚的に分かりやすく伝えるための PR 動画を制作しました。活動の裏側やメンバーの想いを盛り込んだドキュメンタリー形式の構成で、活動の透明性を高めるとともに、次年度以降のメンバー募集や、より広い層への啓発活動を効率化・持続させるための基盤を構築しました。



6.8. にしこくスマイルステーション

【活動団体】 こくスマ！

【活動日程】 3月21日（土）

【活動場所】 西国分寺駅改札外自由通路

「にしこくスマイルステーション」は西国分寺駅からコラボイベントの依頼を受けて創出した、西国分寺にスポットを当てたイベントです。3回目の開催となる今回は、ペットボトルキャップや端材を使用する“エコ”なオリジナルキーホルダー作りのワークショップを実施しました。



6.9. 史跡武蔵国分寺跡 桜ライトアップ／史跡桜まつり with AnnBee

【活動団体】 こくスマ！

【活動日程】 3月20日（金）～4月5日（日）／ 3月28日（土）

【活動場所】 史跡武蔵国分寺跡

こくスマ！は、武蔵国分寺跡での桜ライトアップイベント期間中に開催された「史跡桜まつり with AnnBee」に参加し、「謎解きラリー」を実施しました。



70. 地域の魅力・動画配信～マチアソビ vlog 風動画プロジェクト

【活動団体】こくスマ！（まちづくり学生団体）

【配信日程】7月から定期的に配信

【配信媒体】国分寺・府中観光振興連絡協議会が運営する Instagram および YouTube



マチアソビ vlog 風動画プロジェクトは、こくスマ！が活動の一環として、国分寺・府中観光振興連絡協議会と連携して地域の魅力を発信するもので、国分寺市と府中市の魅力を若年層の方にも知ってもらうことを目的としています。両市にキャンパスがある本学と東京農工大学の学生が中心となって活動し、市の魅力や推しの観光スポット、店舗などを紹介する1分ほどのショート動画を制作、公開しました。こくスマ！のメンバーは以下12本の動画を制作しました。



① 配信日:2025年7月10日
紹介内容:「お鷹の道」「真姿の池湧水郡」「真姿の池」



② 配信日:2025年7月22日
紹介内容:「おたかの道湧水園」



③ 配信日:2025年8月5日
紹介内容:「おたカフェ」



④ 配信日:2025年8月28日
紹介内容:「UNE LABO」



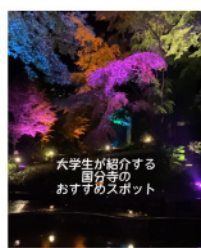
⑤ 配信日:2025年9月19日
紹介内容:「カフェ おきもと」



⑥ 配信日:2025年10月1日
紹介内容:「殿ヶ谷戸庭園」



⑦ 配信日:2025年10月27日
紹介内容:「ナイトウ果樹園」



⑧ 配信日:2025年11月8日
紹介内容:東京経済大学「新次郎池」～ライトアップ～



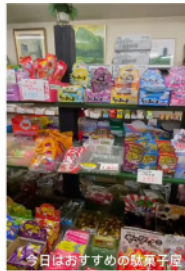
⑨ 配信日:2025年11月10日 番外編
紹介内容:東京経済大学「新次郎池」～ライトアップ準備～



⑩ 配信日:2025年11月17日
紹介内容:「ひかりプラザ」「新幹線資料館」



⑪ 配信日:2025年12月16日
紹介内容:駄菓子屋「アマネシ」



⑫ 配信日:2026年2月6日
紹介内容:クルミドコーヒー



東京経済大学地域連携センター 2025年度年次報告書
2026年4月1日 発行

東京経済大学 地域連携センター
〒185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34
Tel : 042-328-7950 Fax : 042-328-7949

Mail: crc@s.tku.ac.jp

URL: <https://www.tku.ac.jp/renkei/area-center/>

X : [@crc_tku](#)